



COOL JAPAN AWARD 2019

令和元年報告書



日 時 / 令和元年5月26日(土)・27日(日)
表彰式27日, 展示会26・27日(表彰式13:00～16:00)

主 催 / 一般社団法人 クールジャパン協議会

後 援 /  内閣府  外務省  経済産業省  観光庁  環境省
 京都府  京都市  JNTO

オフィシャルアウトバウンドパートナー /  JETRO

協 賛 /  ホテル日航プリンス京都

開 催 / 展示会・表彰式: 京都御苑閑院宮邸跡 レクチャーホール

ご挨拶

COOL JAPAN AWARD は、一般社団法人クールジャパン協議会（以下当法人）が開催する、日本中に埋もれているモノ・コト・カルチャー・スポットを発掘し、外国人の眼で客観的に「クールか、そうでないか」評価する COOL JAPAN 100 人審査委員会の下、外国人目線で「クールである」と認められるものにだけ、「COOL JAPAN」の認定を与える制度です。当法人は、当法人が付与する「COOL JAPAN 認定マーク」により、日本中に埋もれているプロダクトの持つポテンシャルを引き出し、インバウンド・アウトバウンド支援を行い、もって日本の外需の拡大、地域経済の活性化に貢献することを目的として活動を行なっております。なお、当法人は現在、公益法人認定に向け申請手続中です。

本アワードは、これまで 2015 年、2017 年の奇数年に開催しており、本年 2019 年 5 月に、第3回目となる「クールジャパンアワード2019」(後援：内閣府知的財産戦略推進事務局、外務省、経済産業省、観光庁、環境省、京都府、京都市、JNTO、オフィシャルアウトバウンドパートナー：JETRO) の受賞53対象について、京都御苑閑院宮邸跡 レクチャールームで表彰式を行うとともに、同会場内で展示会を実施いたしました。

当法人は、「COOL JAPAN 認定マーク」の活用について独占的な使用権を有しており、本アワードにおいて、「COOL JAPAN」の認定を与えられた受賞者(地域)だけが「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での利用が可能となり、受賞対象プロダクトに関して広告・プロモーション・コミュニケーションのツールとして活用いただいております。これまでの受賞者からは、これまで外国人目線でのマーケティングやプロモーションをしていなかったところ、本アワードの受賞により、自分たちの商品が外国人目線でも客観的に評価できるものであると再認識し、自信を持って海外展開プロモーションを行うことができるようになった、クールジャパンアワード受賞が地域におけるインバウンド対応のきっかけとなった、とご評価いただいております。当法人として、関係者一同、そのような声を受賞者の皆様からいただくこと以上のやりがいはありません。

これまで当法人は、民間セクターの知見を結集した中立的な立場を貫き運営が行われてきました。クールジャパン政策については、国も様々な施策を講じているところではありますが、クールジャパン戦略が補助金頼みの一過性のものとならないためにも、自分たちが自走して運営を続ける団体であることが先ず必要との判断からです。今後、自走する当法人としての哲学を保持したまま、国家戦略となったクールジャパン政策とも軌を一にしながら、あくまで客観的な評価での「COOL JAPAN」を発掘・評価・認定する団体として、より一層の受賞者支援・海外展開支援を行うエコシステムを形成していくべく、活動の幅を広げてまいります。皆様のこれまで通りのご指導・ご鞭撻を賜れば幸いです。

一般社団法人 クールジャパン協議会代表理事
山内 絢人



COOL JAPAN AWARD 開催までのあゆみ



COOL JAPAN AWARD の誕生は、2011 年まで遡ります。2011 年の東日本大震災を受け発足した日中アニメ産業連合会が、「日本の文化・情報を世界に発信することで日本の元気を取り戻したい」との想いから、日中それぞれの映画祭（夕張映画祭・長沙国際動漫遊戯展）において、互いに相手国のクールな ACG（アニメ・コミック・ゲーム）作品を紹介する「COOL JAPAN×COOL CHINA」プロジェクトを行いました。

2013 年 8 月、同連合会は全世界へ向けた発信を視野に「一般社団法人クールジャパン協議会」として名称変更を行い、「クールジャパン」の発掘・認定を行う「クールジャパンアワード」を開催しております。

クールジャパン認定制度及び認定マークについて

COOL JAPAN AWARD は、世界各国の外国人審査員により、外国人目線で客観的に「クール」と認められたものを「クールジャパン」として発掘・認定する制度です。審査対象は、プロダクトを中心とした「モノ」から、まちづくり・文化といった「コト」、さらには一度は訪れるべき日本の観光名所などの「スポット」まで多岐に及びます。受賞者は、審査過程における外国人審査員の評価自体を、国内外市場におけるマーケティング戦略に役立てることができる他、受賞対象プロダクトについて、「COOL JAPAN 認定マーク」の無償活用が可能となります。一般社団法人クールジャパン協議会は、「COOL JAPAN 認定マーク」の活用について独占的な使用権を有しているところ、COOL JAPAN AWARD において「COOL JAPAN 認定」を与えられた受賞者（地域）だけに、「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での利用を認め、受賞対象プロダクトに関して広告・プロモーション・コミュニケーションのツールとして大いに活用いただいております。本クールジャパン認定制度を通じて、一般社団法人クールジャパン協議会および COOL JAPAN AWARD は、日本の外需の拡大、地域経済の活性化に貢献してまいります。



COOL JAPAN AWARD 2019

令和元年
五月二十六日・二十七日
京都御苑開催

名称：COOL JAPAN AWARD 2019 (クールジャパンアワード2019)

主催：一般社団法人クールジャパン協議会

URL：http://cooljapan.info/

概要：一般社団法人クールジャパン協議会が公募を行い、全国から応募された作品などを特別審査員含む外国人審査員100人が選定し、「COOL JAPAN」な作品を発表・展示会を開催。

表彰式日時：令和元年5月27日(月) 13:00～

展示会日時：令和元年5月26日(日)・27日(月) 13:00～16:00

会場：京都御苑閑院宮邸跡 レクチャーホール(京都市上京区京都御苑3)

展示会：アメリカ ニューヨーク展示会 COOL JAPAN NY Brooklyn K's Gallery by TARGET (2020年1月2日～19日(予定))
フランス・パリ展示会 Espace Japon (2020年1月8日～18日(予定))

制作運営：クールジャパンアワード事務局

後援：内閣府知的財産戦略推進事務局、外務省、経済産業省、観光庁、環境省、京都府、京都市、日本政府観光局(JNTO)



オフィシャルアウトバウンドパートナー：独立行政法人日本貿易機構(JETRO)

協賛： ホテル日航プリンセス京都

ご来賓(敬称略、順不同)：

関 芳弘 経済産業副大臣

高科 淳 国土交通省 観光庁 審議官

鳥居 敏男 環境省 大臣官房審議

高本 純 内閣府知的財産戦略推進事務局 企画官

野口 直良 日本貿易振興機構(JETRO) 理事

特別講師：アレックス・カー (東洋文化研究者、一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問)

マイク・ハリス (株式会社キャニオンズ 代表取締役、一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問)

一般社団法人クールジャパン協議会

〒602-8061 京都市上京区油小路通中立売下ル甲斐守町97 西陣産業創造会館8号室

京都御苑閑院宮邸跡・拾翠亭



閑院宮邸跡



拾翠亭

「COOL JAPAN AWARD 2019」会場について

閑院宮家は伏見家、桂宮家、有栖川宮家と並ぶ四親王家の一つで、1710年に東山天皇の応じ直仁親王を始祖として創立され、公家町南西部のこの場所に屋敷を構えました。創建当初の建物は天明の大火(1788年)で焼失し、その後、明治16年に現在の見物に新築されたといわれています。

当日プログラム

12:30~	受付開始	
13:00~	オープニング	
	開会挨拶	一般社団法人クールジャパン協議会 代表理事 山内 絢人
	理事・顧問ご紹介	
13:10~	ご来賓代表挨拶	経済産業副大臣 関 芳弘 様
13:20~	特別講演「美しき日本を求めて」	一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問 東洋文化研究者 アレックス・カー (Alex Arthur Kerr)
13:40~	National Park部門 受賞対象発表・授与	○National Park 部門 (12アイテム)
	講評・特別講演	一般社団法人クールジャパン協議会 特別顧問 株式会社キャニオンズ 代表取締役 マイク・ハリス (Mike Harris)
	講演	環境省 大臣官房審議官 鳥居 敏男 様
14:10~	一般部門インバウンドカテゴリー 受賞対象発表・授与	○一般部門 インバウンドカテゴリー (23アイテム)
	受賞アイテム審査報告・講評	一般社団法人クールジャパン協議会 理事 ジュリア・マエダ (Julia Maeda)
	講演「インバウンドを巡る現状」	国土交通省 観光庁 審議官 高科 淳 様
14:33~	一般部門アウトバウンドカテゴリー 受賞対象発表・授与	○一般部門 アウトバウンドカテゴリー (18アイテム)
	受賞アイテム審査報告・講評	一般社団法人クールジャパン協議会 理事 ローレン・シャフ (Lauren Scharf)
	講演「ジェトロのクールジャパン 事業の取組み」	独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO) 理事 野口 直良 様
14:55~	過去受賞者CJA活用事例 豊後高田 昭和の町 (CJA2015受賞) セキスイ壺「MIGUSA」 (CJA2017受賞) 藍染杉 (CJA2017受賞)	豊後高田市商工観光課 課長 河野 真一 様 積水成型工業株式会社 総合企画部海外事業推進プロジェクト 乗竹 克朋 様 大和木材株式会社 専務取締役 小濱 利郎 様
15:10~	クールジャパン戦略のご紹介	内閣府知的財産戦略推進事務局 企画官 高本 純 様
15:15~	閉会挨拶	一般社団法人クールジャパン協議会 理事長 ジュリアン・ゲリ (Julien Giry)
15:20~	受賞者撮影会	

ご来賓 (敬称略、順不同)



関 芳弘 (経済産業副大臣)

平成元年4月住友銀行(現三井住友銀行)に入行。
平成17年9月公募にて兵庫3区に立候補し、初陣を飾る。
平成24年12月2期目当選、党副幹事長に就任。平成26年9月経済産業大臣政務官に就任。
平成26年12月3期目当選、経済産業大臣政務官に再任。平成27年4月神戸大学客員教授に就任。
平成28年8月環境副大臣に就任。
平成29年10月4期目当選、5度目の党副幹事長、環境部会長、団体総局次長など要職に就任。
平成30年10月経済産業副大臣に就任。

- 高科 淳 (国土交通省 観光庁 審議官)
鳥居 敏男 (環境省 大臣官房審議官)
三牧 純一郎 (経済産業省 商務・サービスグループ クールジャパン政策課長)
高本 純 (内閣知的財産戦略推進事務局 企画官)
野口 直良 (独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO) 理事)
西村 敏弘 (京都府商工労働観光部ものづくり振興課 課長)
松野 光宏 (京都市産業観光局新産業振興室 室長)

特別講師



アレックス・カー (東洋文化研究者 一般社団法人クールジャパン協議会特別顧問)

東洋文化研究者、特定非営利活動法人麓庵トラスト理事。1952年米国生まれ。
1964年に初来日。イエール大学にて日本学専攻。オックスフォード大学で中国学の修士号を取得。1977年より京都府亀岡市に在住し、日本と東アジア文化に関する執筆、講演等に携わる。2004年から2010年京都で町家を修復し宿泊事業を営む。その後活動を地方へと広げ、伝統家屋の修築保存活動、景観コンサルタントを各地で展開、滞在型観光の促進に寄与。これまでに数十軒の古民家を改修。
著書:『美しき日本の残像』(1993年新潮社、新潮学芸賞受賞)、『犬と鬼』(2002年講談社)、『世流に逆らう』(2012年北星社)、『ニッポン景観論』(2014年集英社新書)など。



マイク・ハリス (株式会社キャニオンズ代表取締役 一般社団法人クールジャパン協議会特別顧問)

1973年、ニュージーランド生まれ。大学にて日本語と会計学を学ぶ。
大学在学中に初めて来日し、卒業後、群馬県みなかみ町のアウトドア会社に就職。勤務先会社内にキャニオニング部門を設立し、全国に先駆けて本格的なキャニオニングツアーを開始。2004年に独立し、株式会社キャニオンズを設立した。仕事以外でも、まだ誰も下ったことのない渓谷を探してはキャニオニングアドベンチャーをしている。

■ 表彰式会場（京都御苑閑院宮邸跡）



■ 表彰式ご来賓と当協議会理事・顧問

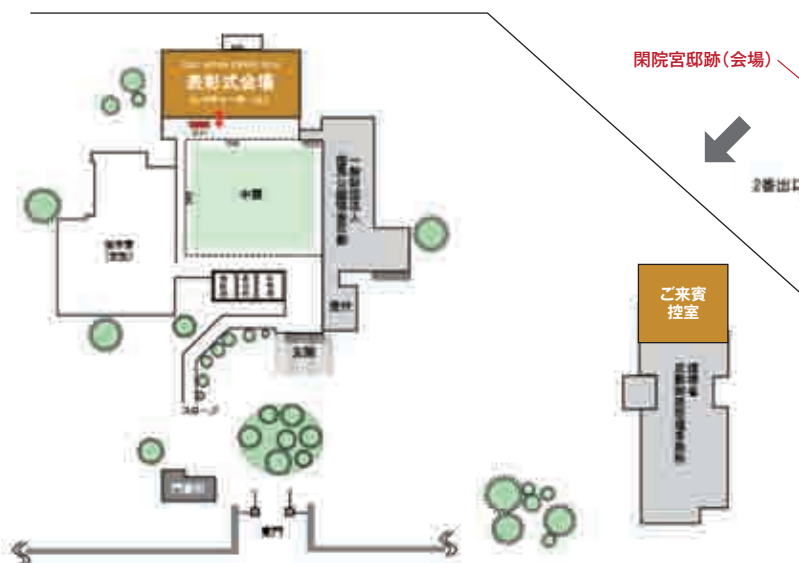


写真左から、山内絢人代表理事、Julia Maeda理事、三牧純一郎経済産業省商務・サービスグループクールジャパン政策課長、Alex Arthur Kerr特別顧問、関芳弘経済産業副大臣、Mike Harris特別顧問、鳥居敏男環境省大臣官房審議官、Lauren Scharf理事、野口直良日本貿易振興機構（JETRO）理事、Cameron Stadin顧問、高本純内閣府知的財産戦略推進事務局企画官、洪澤健顧問、高科淳観光庁審議官、太田 雅人会長・理事・ファウンダー、Julien Giry理事長

拾翠亭茶会（令和元年5月26日開催）



□COOL JAPAN AWARD 2019 会場マップ【京都御苑】 閑院宮邸跡収 納展示館（表彰式、展示）、拾翠亭（茶会）



■ 来賓代表挨拶（関芳弘経済産業副大臣）



＜ご挨拶要旨＞「クールジャパンについては政府でも推進しているが、民間の発想でどんどん進めているクールジャパンアワードは大変素晴らしい取り組み。日本にはまだまだ自分たち自身で気づいていない価値が多く眠っており、受賞者の皆様におかれては、こうした日本が誇るべき価値の海外発信の先駆けとしてぜひとも頑張ってください。」



■ 展示会場視察



■ 特別講演

特別顧問 Alex Arthur Ker 講演内容「美しき日本を求めて」



■ 特別講演

特別顧問 Mike Harris 講演内容「Japan's National Parks」



■ 理事長 Julien Giry

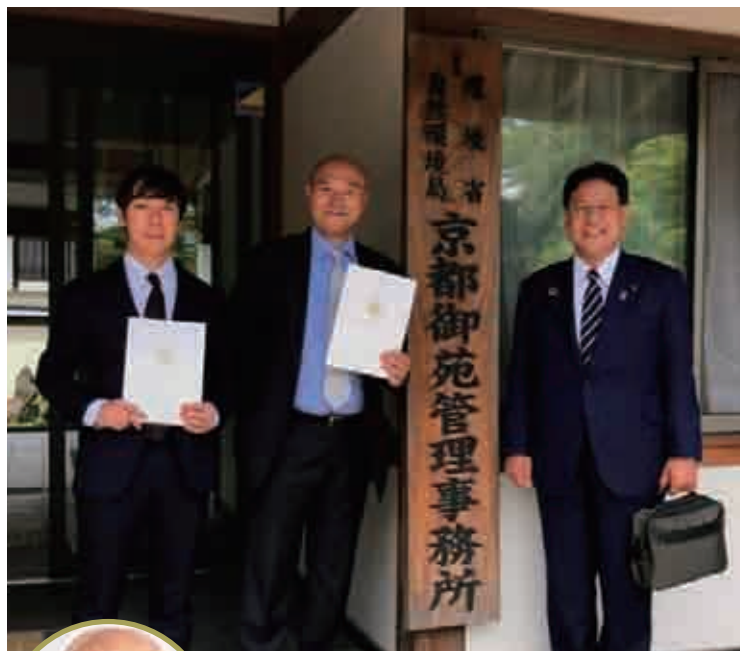


■ 顧問 澁澤 健



顧問
澁澤 健
コモンズ投信株式会社 会長

■ 一般社団法人クールジャパン協議会



会長・理事・ファウンダー
太田 雅人
GETTIグループ代表 兼
株式会社GETTI代表取締役

■ 主催者挨拶
山内 絢人 (一社)クールジャパン協議会代表理事



高本純内閣府知的財産戦略推進事務局企画官
「クールジャパン戦略のご紹介」



高科淳国土交通省観光庁審議官
「インバウンドを巡る現状」



鳥居敏男環境省大臣官房審議官
「国立公園満喫プロジェクトについて」



野口直良日本貿易振興機構 (JETRO) 理事
「ジェトロのクールジャパン事業の取組み」



講評 理事 Lauren Scharf



【一般部門】インバウンドカテゴリー講評
理事 Julia Maeda



■ 拾翠亭茶会（令和元年5月26日開催）



■ 過去受賞者による CJA 活用事例発表

豊後高田市商工観光課
河野真一課長

積水成型工業（株）
総合企画部海外事業推進プロジェクト
乗竹克朋プロジェクトヘッド

大利木材（株）
小濱利郎専務取締役



認定マークについて

COOL JAPAN AWARD において、「COOL JAPAN 認定」を与えられた受賞者（地域）だけが、「COOL JAPAN 認定マーク」の無償・無期限での利用が可能となり、受賞対象プロダクトに関して広告・プロモーション・コミュニケーションのツールとしてご活用いただいております。なお、一般社団法人クールジャパン協議会は「COOL JAPAN 認定マーク」の活用について独占的な使用权を有しています。

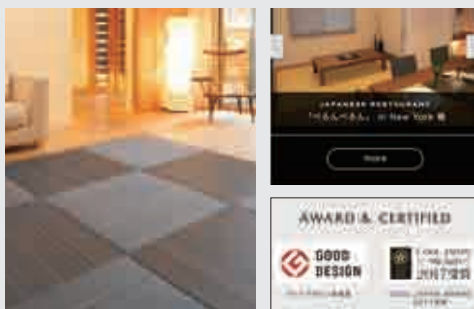
過去受賞者の
COOL JAPAN
認定マーク



プロモーション事例

セキスイ畳「MIGUSA」

積水成型工業株式会社／ホームページ



「昭和の町」

豊後高田市／ホームページ



「藍染杉」

大利木材株式会社／経産省ホームページ
(地域未来牽引企業として経産省ホームページでも紹介)



「デザイン浴槽 ERN Series」

株式会社アステック／ホームページ



会 場



授賞式



授賞式



【一般部門】インバウンドカテゴリー受賞者



【一般部門】アウトバウンドカテゴリー受賞者



【National Park 部門】受賞者



■授賞式会場の様子



■展示会場



■展示会の様子



■【一般部門】インバウンドカテゴリー



■ポタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」
(栃木県/株式会社ニキシモ)

■急行飯田線秘境駅号
(長野県/東海旅客鉄道株式会社)



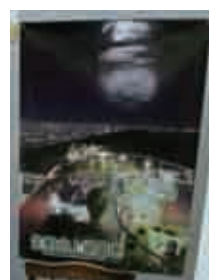
■渋谷スクランブル交差点
(東京都/渋谷区・一般財団法人渋谷区観光協会)

■三方五湖レインボーライン山頂公園足湯の展望台
(福井県/株式会社レインボーライン・美浜町・若狭町)



■奥大井湖上駅
(静岡県/大井川鉄道株式会社)

■生駒山上遊園地の夜景
(奈良県/近畿日本鉄道株式会社・生駒市)



COOL JAPAN AWARD 2019

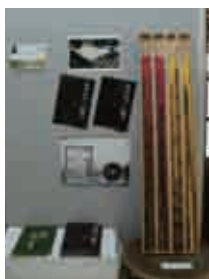
■保津川下り
(京都府/保津川遊船企業組合)



■神勝寺 禅と庭のミュージアム
(広島県 /神勝寺)



■ヘラブナ釣りと紀州ヘラ竿の町橋本
(和歌山県/一般社団法人高野山麓ツーリズムビューロー)



■せとうち せとうち 古民家ステイズ
(広島県 /株式会社瀬戸内ブランドコーポレショ)



■桜流鎗馬
(青森県/有限会社十和田乗馬倶楽部)



COOL JAPAN AWARD 2019

■【一般部門】アウトバウンドカテゴリー受賞者



COOL JAPAN AWARD 2019

■水 引

(長野県/有限会社 関島水引店)



■家庭型ロボット

(東京都/GROOVE X 株式会社)



■組子建具

(新潟県/猪俣美術建具店)



■城端しけ絹を使用した襦紙、製品

(富山県/株式会社松井機業)



■唐織(西陣織 能装束)

(京都府/山口織物株式会社)



■ミストミラー曲げ組子「波」

(徳島県/富永ジョイナー有限会社)



■ウッドボードクク

(徳島県/株式会社那賀ウッド)



■鳥飼酒造の米焼酎

(熊本県/株式会社鳥飼酒造)



■ 仙巖園と薩摩切子
(鹿児島県/株式会社 島津興業)



COOL JAPAN AWARD 2019

■【National Park 部門】 受賞者



■ 近江湖西の山城と水城
(滋賀県/高島市)



■ 俵山温泉の街並みと湯治文化
(山口県/長門市)



■ 大島紬の体験夢おりの郷
(鹿児島県/株式会社夢おりの郷)



■ 摩耶山の夜景
(兵庫県/神戸市/瀬戸内海国立公園)



■ 英国大使館別荘記念公園
(栃木県/日光市/日光国立公園)



■ 八幡平ドラゴンアイ
(秋田県/仙北市・八幡平市観光協会/十和田八幡平国立公園)



■上高地・河童橋からの絶景
(長野県/松本市/中部山岳国立公園)



■アマミノクロウサギ観察小屋
(鹿児島県/天城町/奄美群島国立公園)



■海女小屋体験施設さとうみ庵
(三重県/志摩市・一般社団法人志摩市観光協会/伊勢志摩国立公園)



COOL JAPAN AWARD 2019

■穴観音と由良川橋梁を走る列車
(京都府/舞鶴市・京都丹後鉄道
(WILLER TRAINS株式会社))



■商店街ホテル 講 大津百町
(滋賀県/講大津百町(株式会社自遊人))



■KINOE・豊座
(岐阜県/飛騨産業株式会社)



■漆器照明 MICHIKAKE・SHIZUKU・KOMOREBI
(和歌山県/KISHU+)



■摩天崖とローソク島
(島根県/西ノ島町・隠岐の島町/
大山隠岐国立公園)



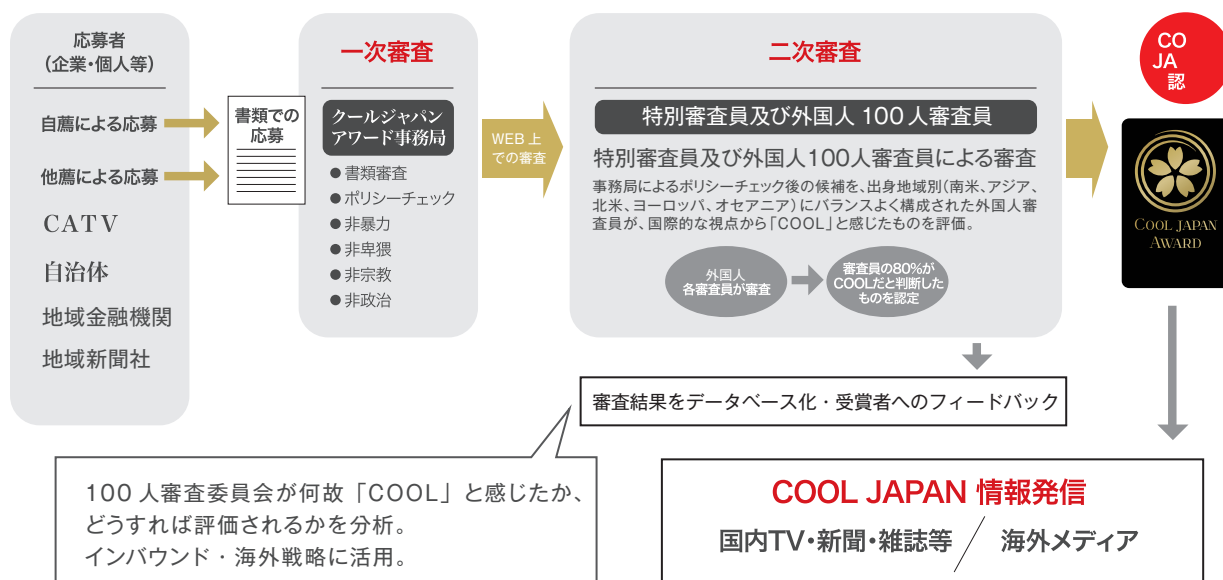
■ショウナイホテルスیدنテラス
(山形県/YAMAGATA
DESIGN株式会社)



■弘前さくらまつり
(青森県/弘前市・弘前商工会議所・公益社団法人弘前観光
コンベンション協会・公益社団法人弘前市物産協会)



COOL JAPAN 一般社団法人 クールジャパン協議会



クールジャパン認定制度について

COOL JAPAN AWARD は、世界各国の外国人審査員により、外国人目線で客観的に「クール」と認められたものを「クールジャパン」として発掘・認定する制度です。審査対象は、プロダクトを中心とした「モノ」から、まちづくり・文化といった「コト」、さらには一度は訪れるべき日本の観光名所などの「スポット」まで多岐に及びます。受賞者は、審査過程における外国人審査員の評価自体を、国内外市場におけるマーケティング戦略に役立てることができる他、「COOL JAPAN 認定」マークを無償活用することによる海外展開・プロモーションを行うことが可能となります。COOL JAPAN AWARD は、本制度を通じて日本の外需の拡大、地域経済の活性化に貢献してまいります。

COOL JAPAN AWARD の歴史

- 2011年 6月 COOL JAPAN AWARDの歴史一般社団法人クールジャパン協議会の前身である一般社団法人日中アニメ産業連合会が発足。「日本の文化・情報を世界に発信することで日本の元気を取り戻したい」との想いから、日中それぞれの映画祭（夕張映画祭・長沙国際動漫遊戯展）において、互いに相手国のクールな ACG（アニメ・コミック・ゲーム）作品を紹介する「COOL JAPAN×COOL CHINA」プロジェクトを開催。
- 2013年 8月 一般社団法人日中アニメ産業連合会が、全世界へ向けた発信を視野に「一般社団法人クールジャパン協議会」に名称を変更。
- 2015年 6月 第1回目となる「COOL JAPAN AWARD 2015」を開催。一般社団法人クールジャパン協議会が考える「クールジャパン」にふさわしい対象を表彰。受賞対象は、プロダクトを中心とした「モノ」から、まちづくり・文化といった「コト」まで多岐に及び、「クールジャパン」の全世界へ向けた発信の第一歩となる。
- 2017年 4月 ニューヨーク・ブルックリンにおいて、「COOL JAPAN AWARD 2015」NY展示を開催。
- 2017年 11月 埼玉県羽生市との連携で、「世界キャラクターさみっつとin羽生」内において、「COOL JAPAN AWARD 2017」表彰式を開催。
- 2018年 2月 台北秋季旅展 TITE「台湾国際旅遊展」において、「COOL JAPAN AWARD 2017」台湾展示を開催。
- 2019年 2月 ニューヨーク・ブルックリンにおいて、「COOL JAPAN AWARD 2017」NY展示を開催。
- 2019年 5月 京都御苑にて「COOL JAPAN AWARD 2019」を開催予定。「第3回目の開催を迎えるにあたり、日本人が守り受け継ぐべき豊かな自然・文化が残り、我が国の風景を代表するに足る傑出した自然の風景地である全国の国立公園近辺のディステーションを表彰する「National Park部門」を新設。

受賞エリアである奄美大島・与路島において受賞アイテムを活用した宿泊施設

「奄美大島本島最南端の一軒宿 CJ CASA aoao」のプロデュース

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞 「サガリバナとサンゴ石垣とハミヤ島」のある鹿児島県瀬戸内町の離島・与路島(人口74名)において、旧郵便局長邸宅をリノベーションした「奄美本島最南端の一軒宿 CJ CASA aoao」のプロデュースを行いました。話題性がある本施設において、施設を利用するインバウンドのゲスト向けに COOL JAPAN AWARD 受賞作品をPRすべく、受賞作品がインテリアとして多く用いられることとなり、ゲストは受賞作品を身近に触れるとのできる宿泊施設となっております。(2019年7月open予定)

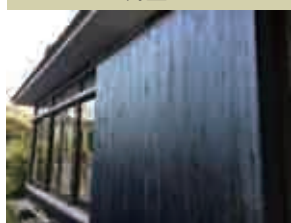
与路島観光協会 www.yorojima.jp



COOL JAPAN AWARD



外壁



藍染杉

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品

表彰対象 | 藍染杉

表彰対象者 | 大利木材(株)

地区 | 徳島県徳島市



クロス(食堂、寝室)



西川材のクロス

食堂と寝室には、「西川材ひとつぼ茶室」でも使用されている西川材のクロスが使われています。

茶室



西川材とひとつぼ茶室

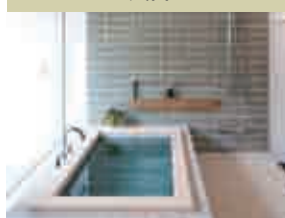
COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品

表彰対象 | 西川材とひとつぼ茶室

表彰対象者 | (株)サカモト、飯能市

地区 | 埼玉県飯能市

風呂



デザイン浴槽 ERN Series

COOL JAPAN AWARD 2015 受賞作品

表彰対象 | デザイン浴槽ERN Series

表彰対象者 | (株)アステック

地区 | 神奈川県横浜市

畳



セキスイ畳「MIGUSA」

COOL JAPAN AWARD 2017 受賞作品

表彰対象 | セキスイ畳「MIGUSA」

表彰対象者 | 積水成型工業(株)

地区 | 大阪府大阪市

COOL JAPAN AWARD 受賞者・認定マーク活用事例

■近鉄車内吊りポスター



近畿日本鉄道が、沿線の施設(生駒山上遊園地の夜景・松阪牛の牛銀本店・海女小屋体験施設さとうみ庵)が、クールジャパンアワード2019を受賞した記念として、近鉄電車内で吊り下げるポスターを制作。



COOL JAPAN AWARD 2019
【一般部門】アウトバウンドカテゴリー
表彰対象 KINOE・畳座
表彰対象者 飛騨産業株式会社
都道府県 岐阜県



駅貼りポスター



記念往復切符



COOL JAPAN AWARD 2019
【一般部門】アウトバウンドカテゴリー
表彰対象 KINOE・畳座
表彰対象者 飛騨産業株式会社
都道府県 岐阜県



家具新聞への
広告掲載



業界紙ルーム
ファニシングへの
広告掲載

COOL JAPAN AWARD パブリシティと海外展示場所

■CJA2019海外展示会(ニューヨーク)

1)「COOL JAPAN AWARD2019」ニューヨーク展示

・「CJA2019」受賞作品を展示し、受賞作品の販促・販売につながる支援を実施。

<開催概要(予定)>

・開催日程:2020年1月2日(木)~19日(日)11:00~19:00 ※2019年11月に変更の可能性あり。

・会場:Cool Japan New York Brooklyn K's Gallery by GETTI (300 7th street Brooklyn, New York 11215) ※会場のあるパークスロープは白人を中心とした富裕層が多く住むエリアで、観光客の多いマンハッタンに比べ、より地元客の一般的な好みをつかみやすい立地。

2)常設展示・販売スペースの提供

・「COOL JAPAN AWARD」受賞作品の、年間を通じての展示場所・販売スペースをJ+B DESIGN内に設置。

・同スペースは、2019年7月にグランドオープン予定で、トヨタ「LEXUS」等の出展が決定しており、最先端カルチャーの発信地として名高いNYブルックリンの中でも注目度の高いスペース。

<開催概要(予定)>

・期間:2019年7月以降~2020年2月 ※出展企業は今後調整

・会場:Cool Japan New York Brooklyn K's Gallery by GETTI (300 7th street Brooklyn, New York 11215)



■CJA2019海外展示会(パリ)

<「COOL JAPAN AWARD2019」パリ展示>

・受賞者からの、ヨーロッパでのアプローチ拠点の開設の要望に応え、フランス・パリでの展示を実施。

・「COOL JAPAN AWARD2019」受賞作品を展示し、ヨーロッパの文化・芸術の最先端の発信地であるパリにおいて、受賞作品の販促・販売につながる支援を実施。

<開催概要(予定)>

・開催日程:2020年1月8日(水)~18日(土)10:00~19:00

・主催:一般社団法人クールジャパン協議会

・会場:Espace Japon(12 Rue de Nancy, 75010 Paris)



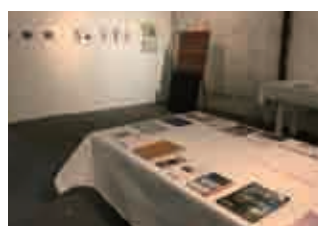
COOL JAPAN AWARD 2015 NY 展示

場所: COOL JAPAN 2015 NY Cool Japan New York Brooklyn K's Gallery by GETTI ブルックリン市 期間:2017年4月22日~5月21日



COOL JAPAN AWARD 2017 NY 展示

場所: COOL JAPAN 2015 NY Cool Japan New York Brooklyn K's Gallery by GETTI ブルックリン市 期間:2018年2月22日~27日



COOL JAPAN AWARD 2017 台湾展示

場所: 台湾 台北市「第4回 Touch The Japan」/「2018 台北秋季旅展 TITE」台湾国際旅遊展 期間: 2018年8月24日~27日



COOL JAPAN AWARD 2019 受賞アイテム



・応募総数307(自薦・他薦含む) ・受賞対象数:53

COOL JAPAN AWARD

【一般部門】受賞・認定数：18

アウトバウンドカテゴリー

- 1 夕張メロン
- 12 家庭型ロボット
- 13 ヤマカワラタン
- 14 長崎ハサミポーセリン
- 15 江戸からかみ
- 16 「はやぶさ」「はやぶさ2」
- 20 組子建具
- 22 水引
- 26 KINOE・畳座
- 27 城端しけ絹を使用した襖紙、製品
- 34 唐織(西陣織 能装束)
- 37 漆器照明
MICHIKAKE(ウォールライト)
SHIZUKU(ペンダントライト)
KOMOREBI(スタンドライト)
- 40 琵琶湖の真珠製品
- 44 ウッドボード クク
- 45 ミストミラー曲げ組子「波」
- 47 鳥飼酒造の米焼酎
- 48 ウォッシュレット®ネオレストシリーズ
- 49 仙巖園と薩摩切子

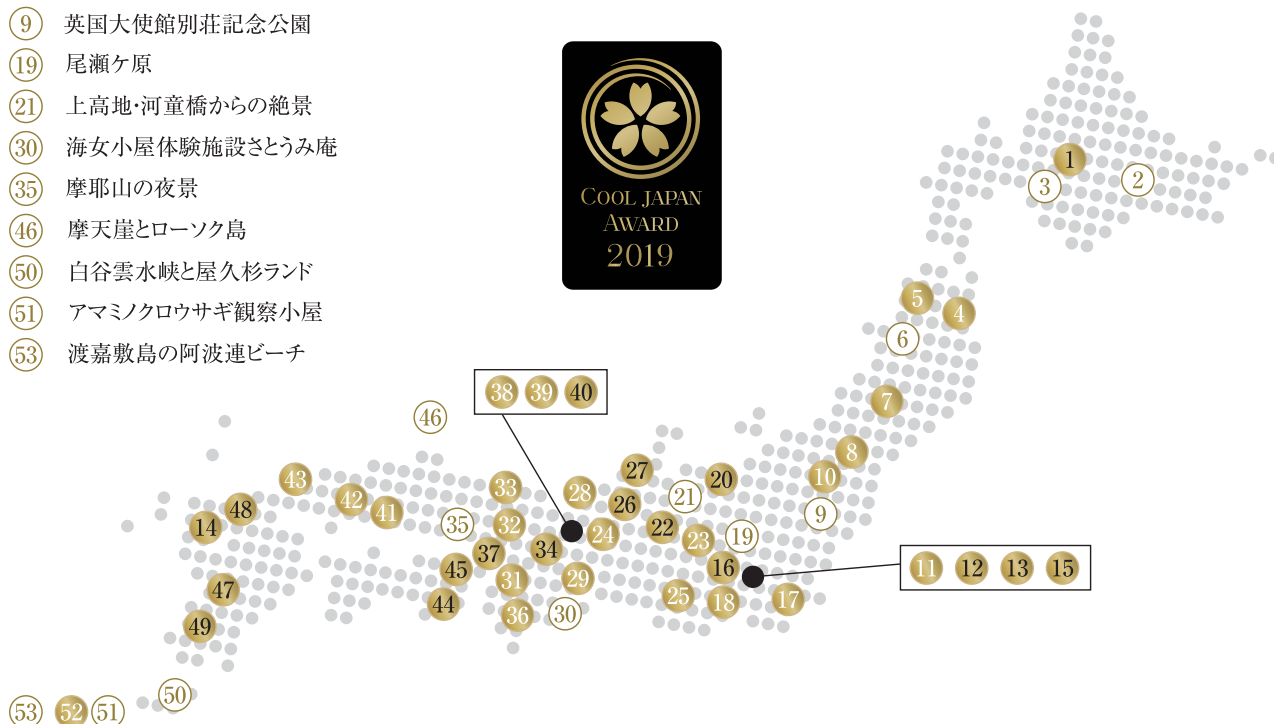
【一般部門】受賞・認定数：23

インバウンドカテゴリー

- 4 桜流鎬馬
- 5 弘前さくらまつり
- 7 ショウナイホテルスイデンテラス
- 8 大内宿
- 10 ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」
- 11 渋谷スクランブル交差点
- 17 濃溝の滝
- 18 江之浦測候所
- 23 急行 飯田線秘境駅号
- 24 草津温泉湯畑
- 25 奥大井湖上駅
- 28 三方五湖レインボーライン山頂公園足湯の展望台
- 29 松阪牛の牛銀
- 31 生駒山上遊園地の夜景
- 32 保津川下り
- 33 穴観音と由良川橋梁を走る列車
- 36 ヘラブナ釣りと紀州ヘラブナの町 橋本
- 38 商店街ホテル 講 大津百町
- 39 近江湖西の山城と水城
- 41 神勝寺 禅と庭のミュージアム
- 42 せとうち古民家ステイズ
- 43 俵山温泉の街並みと湯治文化
- 52 大島紬体験 夢おりの郷

【National Park部門】受賞・認定数：12

- 2 屈斜路湖湖畔温泉とキャンプ場
- 3 美笛川の河口からの支笏湖湖畔の絶景
- 6 八幡平ドラゴンアイ
- 9 英国大使館別荘記念公園
- 19 尾瀬ヶ原
- 21 上高地・河童橋からの絶景
- 30 海女小屋体験施設さとうみ庵
- 35 摩耶山の夜景
- 46 摩天崖とローソク島
- 50 白谷雲水峡と屋久杉ランド
- 51 アマミノクロウサギ観察小屋
- 53 渡嘉敷島の阿波連ビーチ



青森県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



桜流鎧馬

Sakura Yabusame

表彰対象者／有限会社十和田乗馬倶楽部

桜流鎧馬は、十和田市の美しい「桜並木」と日本の伝統馬術武芸「流鎧馬」が癒合した世界でここにしかない勇壮華麗な絶景です。日本陸軍最大の軍馬補充部が置かれた十和田市は馬によって繁栄し、先人の植えた桜並木が残る美しいまちです。現在も十和田乗馬倶楽部を中心に生きた馬と触れ合えることができ、この馬事文化を礎とし、神事として男性のみが継承してきた流鎧馬を老若男女が楽しめるスポーツ競技化したのが競技流鎧馬です。2019年4月の第16回大会でも多くの外国人に訪れていただきましたが、乗馬愛好者だけでなく弓道愛好者からの関心も高まっており、今後も「YABUSAME」を世界に発信していきます。

<http://towada-joba.com>



青森県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



弘前さくらまつり

Cherry blossom festa of Hirosaki

表彰対象者／弘前市・弘前商工会議所・公益社団法人弘前観光コンベンション協会・公益社団法人弘前市

弘前公園の桜は、ソメイヨシノを中心とした52種類約2600本の桜が古城の白壁や老松とコントラストを描きながら美しく咲き誇ります。人々は毎年津軽の春の訪れを待ち焦がれ、桜の下で“お花見”を思い思いに満喫しており、100回を数える観桜会は、今や文化となっております。ソメイヨシノは寿命60年程ですが、園内には樹齢100年を超えるものが400本以上あり、また、花芽から咲く花の数が多いこと、花が目線の高さで咲いていることなどここしかない特徴があります。これは、りんごの栽培技術を活用した「弘前方式」と呼ばれる日本一の管理によるものであり、今日も桜守達が来春に向けて桜のお世話を勤めています。

<http://www.city.hirosaki.aomori.jp>



山形県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



ショウナイホテルスイデンテラス

Shonai Hotel Suiden Terrasse

表彰対象者／YAMAGATA DESIGN 株式会社

田んぼに浮かぶホテル「スイデンテラス」は、山形/庄内の街づくり会社「ヤマガタデザイン」が企画・開発・運営しており、隣接する子ども施設「キッズドームソライ」とともに、地域の社会課題を解決するための事業としてデザインされました。設計は2014年にプリツカー建築賞を受賞した坂 茂氏によるものです。美しい水田風景に、建築を調和させるように優しく挿入した、というこのホテルは、稲の成長と共に四季折々表情を変えながら、年月を経るごとに魅力を増していくことでしょう。弊社社員一同、これからも庄内地域のファンをつくり、増やし、末長く愛される滞在拠点となるよう努力してまいります。

<https://suiden-terrace.yamagata-design.com>



栃木県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



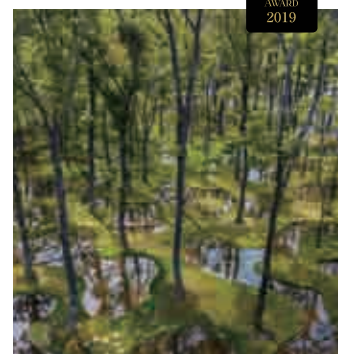
ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」

Botanical Garden Art Biotop "Water Garden"

表彰対象者／株式会社ニキシモ

株式会社ニキシモと株式会社タカラレーベンが共同で手掛ける「ボタニカルガーデン アートビオトーププロジェクト」の象徴として計画された「水庭」は、この土地が持っていた森林—水田—牧草地という記憶が重ね合わされることによって誕生したボタニカルガーデンです。318本の木々と、その間にモザイクのように点在する160個の池によって、人の叡智と自然の叡智とが交わる新しい世界観が表現されています。設計を手掛けたのは建築家・石上純也氏。「水庭」はカルティエ現代美術財団(パリ)の「石上純也 自由な建築」展(2018年)で紹介され、世界的に大きな注目を集めたほか、石上氏の芸術選奨文部科学大臣新人賞(2019年)の受賞理由ともなりました。

https://www.artbiotop.jp/water_garden



福島県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



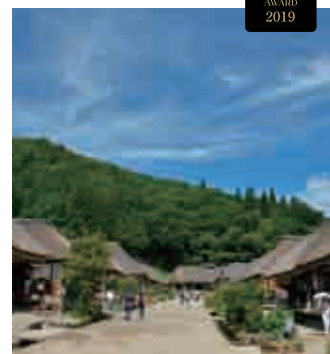
大内宿

Ouchi-juku

表彰対象者／大内宿観光協会

大内宿は、会津城下と下野の国(しもつけのくに)(栃木県日光市今市)を結ぶ全長130キロメートル(32里の区間)の中で会津城下から3番目の宿駅として1640年ごろに整備された宿場町です。江戸時代に下野街道の一宿場として栄え、明治以降、交通路の変化により開発を免れ、昔の面影を今にとどめています。この街道は、すでに鎌倉の時代から会津と関東を結ぶ街道としてかなりの往来がありました。

<http://ouchi-juku.com>



長野県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



急行飯田線秘境駅号

The Iida Line Unexplored Station

表彰対象者／東海旅客鉄道株式会社

長野・静岡・愛知の3県を跨り、天竜川に沿って山中を走るJR東海の飯田線には、「秘境駅」(*)と呼ばれる10の駅があります。その中には、1日の利用者数が0名という駅もあります。そうした秘境駅の雰囲気を多くの方に楽しんで頂こうと、2010年春より運転開始した列車が「急行 飯田線秘境駅号」です。効率的に秘境駅を巡れるよう、停車時間を長く取りつつ、急行として運行し、又、乗務員によるお見送りや車内おもてなし、地域の皆様によるお出迎えや特産品販売も行われます。

※山中等にあり、駅周辺に人家や人の気配が全く感じられず、鉄道以外での到着が難しい駅のこと。鉄道愛好家の牛山隆信氏が自身のHPで秘境駅ランキングを作成・紹介。

<http://www.toretabi.jp/train/vol134/>



群馬県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



草津温泉湯畑

Kusatsu Onsen Yubatake

表彰対象者／草津町

日本三名泉の1つである草津温泉は、古くからたくさんの人々の心と体を癒し続けてきた名湯です。自然湧出量は日本一を誇り毎分 32,300 リットルの温泉が湧き出しています。その泉質は日本有数の酸性度で、pH 値は 1.6~1.7。雑菌などの殺菌作用は抜群です。温泉街の中心に位置する湯畑は、草津温泉のシンボル。毎分 4040 リットルの温泉が湧き出していていつも湯けむりを舞い上げています。周辺に二つの足湯が整備されており、のんびり温泉の流れを見て過ごすのもお勧めです。

<https://www.kusatsu-onsen.ne.jp/onsen/>



東京都 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



渋谷スクランブル交差点

Shibuya Scramble Crossing

表彰対象者／渋谷区・一般財団法人渋谷区観光協会

渋谷の象徴的なひとつの観光資源・スポットとなっている渋谷駅前のスクランブル交差点。世界から訪れる訪都旅行者のうち半数弱が渋谷に訪れており、多くのひとが旅の思い出として記念撮影をしたりなど賑わっている。ピークタイムでは1度に約3000人が渡り、1日にするとおよそ50万人(駅の乗降客数による算出)が利用する交差点。ここから様々な可能性やストーリーが生まれている。また、渋谷区観光協会では、これまで『人身事故がたったの一度しか起こっていない』ことを背景に、「スクランブル交差点は人々がぶつからない」ことから、関係のもつれ等様々な災難に「ぶつからない」ことを祈願し交差点の刺繍をあしらった「渋谷御守」を渋谷土産として製作・販売しており人気を集めている。

<https://www.city.shibuya.tokyo.jp>



千葉県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 清水溪流広場(濃溝の滝・亀岩の洞窟) <https://www.city.kimitsu.lg.jp/site/kanko/2259.html>

Shimizu Square (Nomizo no taki・Kameiwa cave)

表彰対象者／君津市

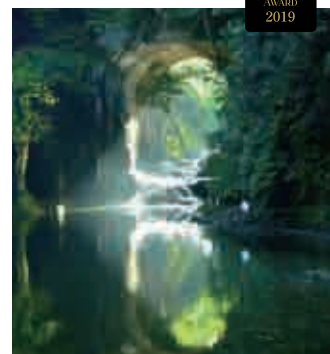
アニメの世界のような幻想的な光景がSNSをきっかけに話題になったスポットで、千葉県君津市にある、清水溪流広場という公園の中にあります。

時期によって、洞窟に差し込む朝日がハート型に映る景色を見ることができます。

この光景を見ることができるのは、3月と9月の早朝が良いとされています。

さらに、公園内には整備された木道があり、木道周辺では初夏に蛍が舞い飛び、秋には紅葉が綺麗に色付くなど、季節によって様々な楽しみ方ができます。

豊かな自然の中で、ゆったりとした時間を過ごしてみたいかでしょうか。



神奈川県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品

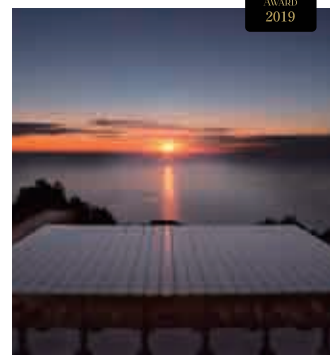


👑 小田原文化財団 江之浦測候所 <https://www.odawara-af.com/ja/enoura/>

Odawara Art Foundation Enoura Observatory

表彰対象者／小田原文化財団

構想から10年の歳月をかけ建設が進められてきた「江之浦測候所」が、2017年10月にオープン。予約制にて一般公開をしています。類い稀なる景観を保持し、四季折々の変化を肌で感じることができる小田原市片浦地区の江之浦にて、現代美術作家・杉本博司自らが敷地全体を設計した壮大なランドスケープ「江之浦測候所」は、ギャラリー棟、野外の舞台、茶室などで構成され、人類とアートの起源に立ち返り、国内外への文化芸術の発信地となる場として構想されました。長さ100メートルに及ぶギャラリー棟には杉本博司のアート作品が展示され、野外の石舞台、光学硝子舞台では、さまざまな公演プログラムを開催しております。ぜひ多くの方にご来場いただければ幸いです。



静岡県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 奥大井湖上駅 <http://oigawa-railway.co.jp>

Okuoikojo Station

表彰対象者／大井川鐵道株式会社

1990(平成2)年10月2日開業。接岨湖(長島ダム湖)に突き出した半島状の場所にある駅。俯瞰すると駅が接岨湖にぽっかり浮かんでいるように見え、不思議な駅とも言われます。さらに近年は恋人たちの聖地としても注目が高まりつつあります。



福井県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



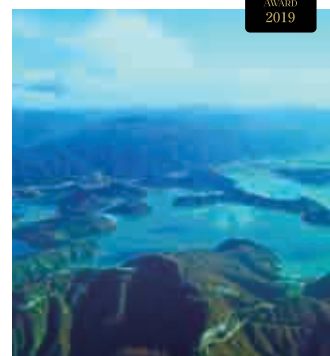
👑 三方五湖レインボーライン 山頂公園足湯の展望台 <http://www.mikatagoko.com>

Observatory of Mikatagoko Rainbow Line Summit park

表彰対象者／株式会社レインボーライン・美浜町・若狭町

三方五湖は、三方湖・水月湖・菅湖・久々子湖・日向湖とそれぞれ水質(塩分濃度)と水深の違いから、湖面の色も微妙に違いがあり五色の湖と言われています。昨年9月に水月湖の湖底から発掘された7万年分の年稿を展示した福井県年稿博物館が三方湖畔にオープンし「年代測定の世界標準のものさし」として全世界から注目を集めています。

レインボーラインの山頂公園はこの神秘的な三方五湖や風光明媚な若狭湾の大パノラマが一望できる絶景ポイントとなっており、天空の足湯やおしゃれなテラスでゆったりと非日常の空間をお楽しみいただけます。



三重県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



松阪牛の牛銀本店

Gyugin matusaka steak

表彰対象者／牛銀本店

創業明治35年 初代小林銀蔵がその名に由来し精肉店「牛銀」として開業。当時はまだ珍しかった、牛肉を部位ごとに切り分け、きれいに店頭で並べる販売で顧客の関心を集めた。その後「牛鍋と牛めし一銭五厘」の暖簾を掲げ牛肉料理店を精肉店に併設、大正時代「西洋御料理」と看板を掲げる。昭和初期にかけて伊勢神宮参宮客が多く来店、政財界の要人や作家らの姿もあった。昭和初期には、現在まで継承している店舗が建築された。すき焼きは、鍋に牛肉を載せ、砂糖と醤油だけで味付けするのが当地流。精肉は約1週間程の熟成肉で、肉に赤い色が残っているうちに食するのが最良としている。味付けの方法は創業当初から変わらず継承。現在4代目小林甲児が経営している。

<http://www.gyugin-honten.co.jp>



奈良県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



生駒山上遊園地の夜景

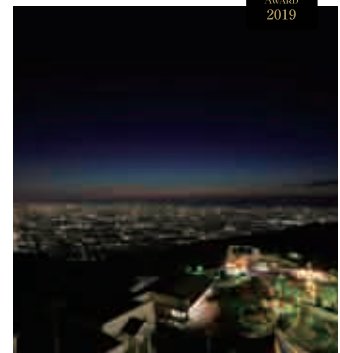
Night view from Ikoma Sanjo Amusement Park

表彰対象者／近畿日本鉄道株式会社・生駒市

生駒山上遊園地(奈良県生駒市)は、1929年に開業し、この春に90周年を迎えた歴史ある遊園地です。その名の通り、奈良と大阪の県境に位置する生駒山(標高642m)の山頂に位置することから、眼下に広がるダイナミックな眺望も魅力の一つで、隣接する自動車道「信貴生駒スカイライン」と共に夜景の聖地として知られています。

夜景が楽しめるのは夏場のナイター営業日のみとなりますが、現存する日本最古の大型遊具とも言われるアトラクション「飛行塔」から見渡す大阪平野の壮大な夜景は、一見の価値があります。

<http://www.ikomasanjou.com>



京都府 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



保津川下り

Hozugawa river boat raido

表彰対象者／保津川遊船企業組合

激流が岩を噛み、波しぶき舞い、急峻な山々を縫うように流れ、千年に渡り、京の都を支えた水運。時は慶長11年(1606)、豪商・角倉了以により開かれ、丹波の物産を京の都へ運んだことに始まる。明治時代、英国や欧州の皇室が乗船され、世界にその名を知られた。華やかな桜の色香に誘われ、いのちが芽生える新緑の春、清涼感の夏、紅葉が錦絵を描き彩る秋、凜とした静寂に包まれる枯山水の冬。四季を映す川下り。悠久の「流れ」が刻んだ巨岩、奇岩の数々。はしゃぎ戯れる魚の群れ。羽をひろげて峡谷をゆく水鳥たち。ありのままの「自然」を、伝統の技で押し流す船頭たち。静寂境に遊び「感動」と「癒し」の世界へと誘う「舟旅」が保津川下り。

<https://www.hozugawakudari.jp>



京都府 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



穴観音と由良川橋梁を走る列車

Kwannon in a cave & Yuragawa Railway

表彰対象者／舞鶴市・京都丹後鉄道(WILLER TRAINS 株式会社)

舞鶴市・神崎東海水浴場の行き止まり近くの山側に、1つの願いを頼めばご利益があると言われる「穴観世音大菩薩」(穴観音)があります。大岩がもたれ合うようにしてできた穴に入ると、1300年以上も前の観音様が鎮座。お参りの際は生卵を1つお供えするのが良いとされています。また、毎月14日に例祭があり、4月と9月は大祭が開催されます。

由良川橋梁は日本遺産構成文化財のひとつ、京都丹後鉄道の丹後由良駅と丹後神崎駅間の由良川の河口に架かる全長約552mの橋梁で、1924年(大正13年)に完成しました。水面から軌道までは約6.2mの高さで、23本の橋脚が河口を横断している京都府で一番長い鉄橋です。建設後95年を経た今もなお現役を続ける、貴重な橋で、平成27年に土木学会選奨土木遺産に認定されました。水面すれすれにのんびりと列車が走る風景が人気です。

<https://www.city.maizuru.kyoto.jp>



和歌山県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 ヘラブナ釣りと紀州へら竿の町橋本 <https://koya36.com>

The town of herabuna fishing and traditional bamboo rods

表彰対象者／一般社団法人高野山麓ツーリズムビューロー

日本発祥のヘラブナ釣りは、餌の配合や孔雀の羽根等で作られた繊細なウキ、力強い引きを楽しむように考案されたへら竿等を用い、水中に戯れるヘラブナとの対話を楽しむ独特な世界です。和歌山県橋本市の地場産業である紀州へら竿は、化学素材（カーボン等）の竿が主流の現在において、天然素材である竹を用い、へら竿師と呼ばれる職人が約130もの工程を全て手作業で作上げるヘラブナ釣り専用の竹竿です。

（2013年、国の伝統的工芸品に指定）

昭和40年に紀州製竿組合がへら竿作り研究用の池として設けた隠れ谷池は、現在は一般開放され、釣り人とへら竿師の交流の場となっています。



滋賀県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品

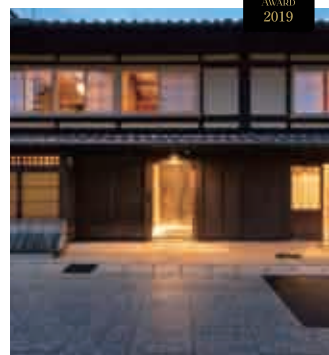


👑 商店街ホテル 講 大津百町 <http://hotel-koo.com>

Hotel Koo Otsuhyakuchō

表彰対象者／講大津百町（株式会社自遊人）

「街に泊まって、食べて、飲んで、買って」をコンセプトにする、新しい「メディア型ホテル」。雑誌やテレビ、インターネットでは得られない「リアルな体験」をテーマにしています。滋賀県大津市の商店街周辺に点在する7棟の町家を、さらに100年使えるようにリノベーション。泊まることで街が蘇る「ステイファンディング」という日本初の試みも導入。「ステイファンディング」ではお泊まりいただいた一人あたり150円を商店街に寄付します。企画、運営は、新潟県南魚沼市の「里山十帖」等を運営し、各地で「ホテルをメディア化」している（株）自遊人。施設オーナーは滋賀県竜王町の本の家専門店谷口工務店。建築設計は無有建築工房。



滋賀県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



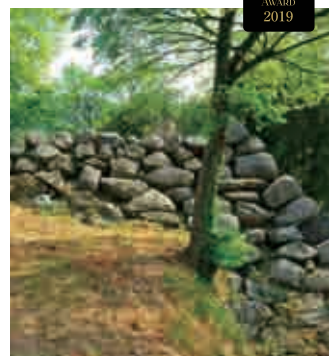
👑 近江湖西の山城と水城 <http://www.city.takashima.lg.jp/www/contents/1134379214304/index.html>

Yamajiro and Mizujiro in West Omi

表彰対象者／高島市

清水山城館跡は、琵琶湖の西岸にある戦国時代の城跡です。鎌倉時代から当地域一帯を支配していた近江源氏佐々木氏の一族の城郭です。標高約210mに位置する中心部からは、琵琶湖と安曇川流域一帯が一望できます。県下最大規模の堀切や畝状空堀群など厳重な防御機能が残っています。戦国期の有力豪族のあり方を知る上で貴重な城郭であることから、平成16年に国の史跡に指定されました。

大溝城跡は、天正6年（1578）に織田信長の甥の信澄によって築城されました。設計は明智光秀と伝えられ、隣接する乙女ヶ池の水を堀に取り込んだ水城として知られています。城跡には、天守台の石垣のみが残り、本丸の石垣や堀は埋め立てられていますが、近年の発掘調査等により、徐々に築城当時の姿が明らかになってきました。城跡は市指定史跡および重要文化的景観「大溝の水辺景観」の重要な構成要素に選定されています。



広島県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品

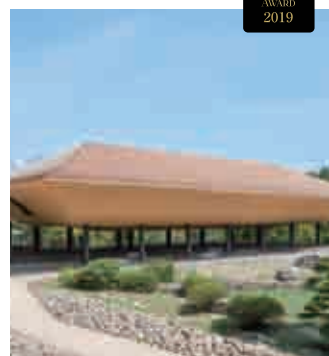


👑 神勝寺 禅と庭のミュージアム <http://shinshoji.com>

Shinshoji Zen Museum and Gardens

表彰対象者／神勝寺

「神勝寺 禅と庭のミュージアム」は、広大な敷地に、滋賀県から移築した17世紀の堂宇や、復元された千利休の茶室、建築家・建築史家である藤森照信設計の寺務所『松堂』、彫刻家・名和晃平と彼が率いるクリエイティブ・ユニットSANDWICHの設計によるアートパビリオン『洗庭』。臨済宗中興の祖と言われる白隠禅師の禅画墨蹟の国内でも珍しい常設展示館『莊嚴堂』などが点在し、それらの建物の間を結ぶように、趣向を凝らした禅庭が配されています。お庭の散策、お茶室での一服、建築や美術の鑑賞、坐禅、写経など、ここでのさまざまな体験すべてを通じて、禅とはなにかを感じるための場です。



広島県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



せとうち古民家ステイズ

<https://cominca-stays.com>

Setouchi Cominca Stays

表彰対象者／株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション

せとうち古民家ステイズは、瀬戸内地域に点在する歴史的価値を持つ古民家の魅力を生かしつつ快適に過ごせるようにリノベーションを施した、パッケージレンタル(一棟貸)の宿泊施設ブランドです。また、持続可能なサステナブルツーリズムを目指す社会的プロジェクトでもあります。瀬戸内地域に訪れた方々が、この施設に宿泊することで日本本来の良さを感じていただける、そんな特別な場所になるようにプロジェクトを進めています。



山口県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



俵山温泉の街並みと湯治文化

<http://tawarayamaonsen.com>

Cityscape and hot spring cure culture of Tawarayama hot spring

表彰対象者／長門市

俵山温泉は千余年の歴史があり、古くから湯治場として名を馳せた温泉地です。古くは殿様も度々訪れていたという名湯で、泉質はアルカリ単純泉でありながら、驚異的な抗酸化力を有することが実証され、遠方から湯治に訪れるお客様もいます。

温泉街は、狭い道路の両側に木造3階建ての旅館が軒を並べ、支えあうように建っています。街中で随所に見られる多くの路地と合わせて、昭和初期を思わせるようなノスタルジックな雰囲気は、クールジャパンと呼ぶにふさわしい景観といえるでしょう。それぞれの宿には内湯がなく、お客様は2か所の公衆浴場に入浴する外湯文化が継承されています。

2019年ラグビーワールドカップの公認キャンプ地にも指定され、今後外国人観光客が増えることも予想されています。



鹿児島県 インバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



大島紬の体験、夢おりの郷

<https://www.yumeorinosato.com>

Oshima Tsumugi experience of Yumeorinosato

表彰対象者／株式会社 夢おりの郷

「伝統とは常に新しい挑戦の積み重ね」をモットーに新しい大島紬を作り続ける大島紬織元です。

通常は分業制で作られることの多い大島紬の生産ですが、奄美大島の工房では養蚕にも取り組んでおり、図案、締め加工、染色から織りに至るまで一貫して工程がご覧いただけます。

古くから伝わる伝統技法の泥染め体験やはた織り体験、人気の大島紬着付け体験など実際に大島紬を身近に感じる体験メニューも豊富に取り揃えております。



北海道 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



夕張メロン

<https://www.city.yubari.lg.jp>

Yubari Melon

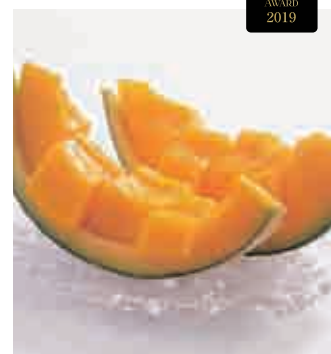
表彰対象者／夕張市・JA 夕張市

高品質なメロンの栽培条件として、十分な日照、寒暖の差が大きい気温、水はけの良い土壌、この3つが条件となりますが、夕張市では全てを満たした環境下にあります。

最高の環境で育ったメロンは、割る前から豊かな甘い香りで外観は高品位な美しいネットが配列され、口の中ではとろける果肉の柔らかさ、豊富な糖度という特徴があります。

夕張メロンは昭和36年、父「スパイシーカンタロープ」母「アールスフェボリット」を親にもつ一代交配種「夕張キング」として誕生しました。夕張メロンの品質統一、安定化を図るため、当初より生産者とJAが一丸となり、一元出荷全量共撰体制を確立しています。

現在では、日本を代表するメロンの一つとなっております。



新潟県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 組子建具

📄 <https://k-ino.jp>

Kumiko Tategu

表彰対象者／猪俣美術建具店

猪俣美術建具店 英語表記(K-INO Inomata Art)

1965年 猪俣建具店として先代が開業。

1977年 第11回全国建具展入賞 以後 12回14回17回と入賞。組子を中心とした美術建具に特化して行く。

1991年猪俣一博が2代目として建具展を継ぐ。

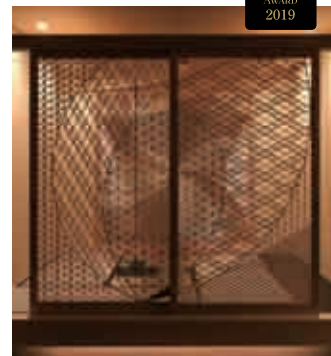
1994年工房移転を機に猪俣美術建具店に改名。

旅館の仕事で切っ掛けにデザインの重要性に気付きデザイン提案を手掛けるようになる。

2014年新潟県の百年物語商品開発参加 組子プロダクト企画。

2016年フランス・パリのメゾン・エ・オブジェ展示会に出展。念願の海外展開をスタート。以降3年連続メゾン出展。海外納品も徐々に増えて来ている。

納品事例 銀座久兵衛、料亭宇喜世、別邸仙寿庵、四季彩一力旅館。他個人宅多数。



長野県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 水引

📄 <http://www.iidamizuhiki.com>

Mizuhiki

表彰対象者／有限会社 関島水引店

『人と人をつ結び、心と心をつ結び』飯田の水引・・・

この髪飾りは特殊な結びを使い日本髪にも洋装時の髪飾りにもリバーシブルで使える様に作られています。水引の結びは何種類もあり、その結び方は多種に渡り私たち結び手の創造を掻き立てます、また色使いは200色を超える多さからほぼ限らない世界が彩られます。小物用の結びにはピン止めからバッジにアクセント小物に、本数を増やした長めの水引を結べばコサージュに無限の組み合わせでの大型の髪飾りと使われる方のオーダーメイドにも答えられます。まだまだ私たちの及ばない色使いに結び方と可能性は広がるばかりと思います。

インバウンドに於いても、飯田を訪れる外国の方々や体験型ツアーのお客様方に水引体験をして頂いたり、アウトバウンドでは外国大使館様や各大学様や提携先様をお借りしたワークショップと、『見てよし・使ってよし・体験してよし』と、水引の結びつきに恥じない活動が広がっております。

今回の受賞が水引の無限の可能性をますます広げて行けます様に努力していく所存です。



東京都 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 家族型ロボット

📄 <https://groove-x.com>

Family robot

表彰対象者／GROOVE X 株式会社

『LOVOT[らぼっと]』は人の代わりに仕事をしてくれるロボットではありません。

一緒に住む人に甘えて邪魔をしてきたり、時には知らない人に人見知りしたりする。

ただそこにいて、見つめるだけで愛しい存在。だけどそんな存在が、人の「愛するから」を育むことができ、

ひいては人のパフォーマンスは高める事につながると、私たちは考えています。



東京都 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 ヤマカワラタン

📄 <https://www.yamakawa-rattan.co.jp>

Yamakawa Rattan

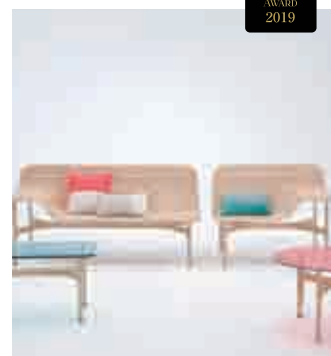
表彰対象者／ヤマカワラタンジャパン株式会社

これまでの藤家具のイメージを一新する、現代的かつ室内使用を意識したスタイリング。

すっきりとした一体型の脚は、複数のパイプで組まれた特別な構造によるもので、

金型モールドなどの初期投資をかけずに特殊な形状を生産する為の技術開発でもあります。

細い材が協力しあう構造は人と人との支え合いがアイデアの原点です。



東京都 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



江戸からかみ

<http://www.tokyoumatsuya.co.jp>

Edo Karakami (handmade and decorated paper used in interiors)

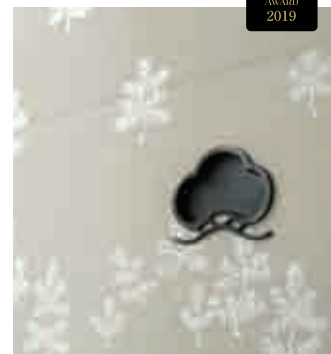
表彰対象者／株式会社東京松屋

「江戸からかみ」は和紙に様々な装飾を施して作られた工芸品です。

建物の襖に貼られる襖紙や壁紙として使われます。

江戸初期、京都の唐紙師の流れを汲む職人が移住し、江戸の家屋の襖に貼られるからかみを製造するようになり、『享保千型(きょうほうせんがた)』とよばれるほど、江戸からかみの文様は多彩なバリエーションを展開し栄えました。

関東大震災や下町大空襲で貴重な道具の版木は灰燼に帰しますが、版元の東京松屋と職人衆が復興に取り組み「江戸からかみ協同組合」を発足。平成3年(1991)江戸からかみの見本帖を発売、東京都の伝統工芸品・国の伝統的工芸品の指定、地域団体商標(地域ブランド)を取得し現在活動しております。



神奈川県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



「はやぶさ」「はやぶさ 2」

<http://www.isas.jaxa.jp/missions/spacecraft/past/hayabusa.html>

「Hayabusa」「Hayabusa 2」

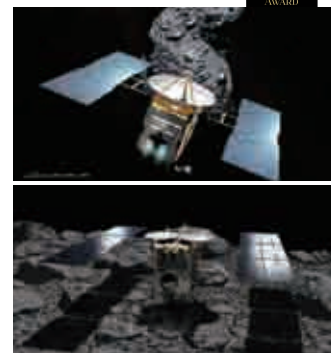
表彰対象者／JAXA(宇宙航空研究開発機構)

□小惑星探査機「はやぶさ」

将来の本格的なサンプルリターン探査に必須となる技術を実証することを目的とした、工学技術実証のための探査機。数々の困難を乗り越え、2010年6月13日、小惑星イトカワの表面物質搭載カプセルを地球に持ち帰ることに成功した。

□小惑星探査機「はやぶさ2」

「はやぶさ」後継機として小惑星サンプルリターンを行う小惑星探査機。「はやぶさ」が探査した小惑星イトカワ(S型)とは異なる種類の小惑星リュウグウ(C型)を探査することで、惑星の起源だけでなく地球の海の水の起源や生命の原材料をも探求する。2019年2月、リュウグウへのタッチダウンに続き、同年4月にはクレーター生成にも成功。2020年末にリュウグウから採取した物質を地球に持ち帰る予定。



岐阜県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



kinoe・畳座

<https://kitutuki.co.jp>

kinoe・TATAMIZA

表彰対象者／飛騨産業株式会社

飛騨産業は1920年、飛騨高山で創業した洋家具メーカーです。今回の受賞作であるtatamizaは日本を代表するグラフィックデザイナーの原研哉氏によるものです。できるだけミニマルに、腰を支える機能だけあれば良いという想いで造形されました。一筆書きのような簡素なフォルムを飛騨産業が持つ高度な曲げ木技術で造形化しました。

もう一作のkinoeは若手デザイナーの貝山伊文紀氏のデザインによるもの。Kinoeの名のとおり、笠木に杉の枝を用いています。その他座面には栗、足回りはブナとすべて国産の材料を使っています。今まで使われなかった樹木の活用した常識破りでサステナブルな商品です。



富山県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



城端しけ絹を使用した襖紙、製品

<http://www.shikesilk.com>

Shike silk paper & products

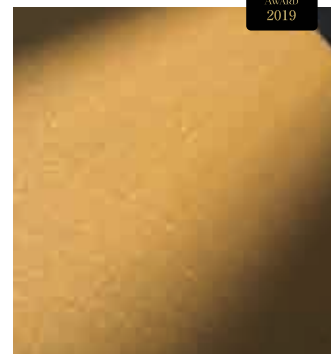
表彰対象者／株式会社松井機業

富山県南西部の南砺市城端は「城端絹」と呼ばれる、約450年の歴史がある織物の町。

「しけ絹」は、ごくまれに2頭の蚕が一緒になって作る「玉繭」の糸で織りあげられ、独特な節目の模様がでる城端伝統の織物です。

節目があり和服向けの上等品とはならなかった代わりに、手作業で和紙を貼り合わせ最高級品に仕立て上げた「しけ絹紙」が考え出されました。

しけ絹紙は、襖紙として主に利用され、わずかな光で表面の絹がつややかに輝き、一枚一枚に風合いがあるため、見る角度によって空間に変化を持たせます。



京都府 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



唐織（西陣織 能装束）

Karaori (Nishijin-ori Noh-Shozoku)

表彰対象者／山口織物株式会社

唐織とは、西陣織の能の舞台衣装であり、能楽師が能を演ずる時に使用するものです。着物と似ていますが日常生活で着るものではありません。

およそ700年の能の歴史ある日本の伝統芸能。その衣装として能と共に歴史を歩んできました。

全ては日本の素材や技術により、人の手で作られた大変貴重なものであり、日本全国のデパートや呉服店などでは能装束は一切のお取り扱いはしていません。誰もが簡単に見ることの出来ないとても貴重で特別なもののなのです。

http://www.the-noh.com/jp/people/sasaeru/007_yasujiro.html



和歌山県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



漆器照明 MICHIKAKE・SHIZUKU・KOMOREBI

Lacquerware lightning MICHIKAKE・SHIZUKU・KOMOREBI

表彰対象者／KISHU+

「AKARI IN JAPAN」シリーズは、漆器事業者にとって新しい製品カテゴリーである照明のコレクションです。

漆器の艶めきに日本独特の光の感性を見出し、日本のあかりをイメージした3つの製品を開発いたしました。根来塗りなどの伝統技術を取り入れながらも、本来装飾である蒔絵を光のリフレクターとして用いるなど、新しい技術や解釈をかけあわせ、手仕事だけでも機械仕事だけでも辿り着けない新しい漆器を表現しています。

仏バリ・メゾンエオブジェ2019年1月展においても、各国のインテリアデザイナーや照明小売店主から好評をいただき、今後は国内・海外ともに販売を展開していきたいと考えています。

<https://kishu-plus.jp>



滋賀県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



琵琶湖の真珠製品

Pearl arts from Lake Biwa

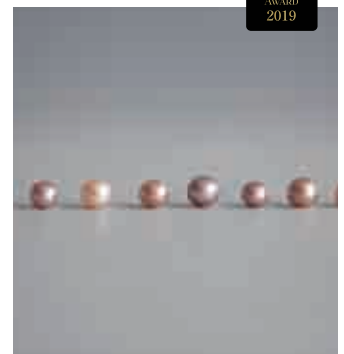
表彰対象者／神保真珠商店

びわ湖真珠は、貝を育てるのに三年、その後、真珠を巻くまでに更に三年という時間を要します。

生産者の手によって養殖施術された後、真珠が巻かれるまでの最後の三年を育むのは、他でもないびわ湖。長い年月と人の手が及ばない自然の中で独特の美しさが生まれ、どれ一つとして同じものがない、個性豊かな真珠が完成します。

1966年創業の神保真珠商店は、2014年に地元大津に実店舗を構えました。実際に見て、手に取って、びわ湖真珠の美しさを感じていただけることを、そして何より、これからも真珠が育つ美しいびわ湖であることを心から願っています。

<http://jinbo-pearls.jp>



徳島県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



ウッドボードクク

WoodBoard KUKU

表彰対象者／株式会社那賀ウッド

徳島県那賀町産の木頭杉を材料としたウッドサーフボードのシリーズ。

杉は、他の木材と比較して、柔らかく優しい手触り、美しい木目、軽い、などの特徴があります。他素材と比較すると重量感がありますが、その分安定性もあり慣れると切り返しなどの操作も可能です。ひとつひとつの材と要望にあわせて職人が製作する一点物のウッドボードはSUPボード・サーフボードなど多彩なモデルがあり、海、湖、川の大自然で楽しめるほか、インテリアとしても大変好評です。

山林や川、海の環境保全にも貢献し、地域の豊かな自然などの魅力も発信する製品として、日本の山・川・海と世界をつなぎます。

<http://wood-board-kuku.nakawood.co.jp/>



徳島県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 ミストミラー曲げ組子「波」 <http://t-joiner.com>

Misto mirror MAGEKUMIKO「tide」

表彰対象者／富永ジョイナー有限会社

misto mirror

日本でも自然と人の心を線の流れとして表す技があります。
日本で古くからの口伝や、秘伝書によって伝承された木工技法を現代のアートシーンやデザインの中で暮らしに添うように昇華させていく事が阿波指物の技術であります。
心の表現や、自然の水の流れ、風などの自然描写を、日本で古くから使用されている強く・上品な桧を材料とし、曲げ重ね、使い、桧の持つやさしさ、美しさ、より品格のある力強さを引き出しました。
自分を見つめる・自分を見るという動向の中でより豊かで、気持ちよく見守られる場所を作るというコンセプトを持って作り上げた商品です。
創業1895年より 歴史の中で培われた確かな技術を注ぎ込んだ一品であります。



福岡県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 ウォシュレット® ネオレスト <https://jp.toto.com/products/toilet/neorest/>

NEOREST

表彰対象者／TOTO 株式会社

ウォシュレット※一体形便器「ネオレスト」:

「ネオレスト」には清潔機能をはじめTOTOの最高級便器にふさわしい先進の技術が集約されています。
汚れがたまりにくい「フチなし形状」、汚れをしっかりと流す「トルネード洗浄」、トイレの清潔を自動で守る「きれい除菌水」などの清潔機能をはじめTOTOの最高級便器にふさわしい先進の技術とマインドを集約。凸凹や段差を抑え、すっきりした「ノイズレスデザイン」は確かな存在感とともに時間や空間を心静かに演出します。

※ウォシュレットはTOTO株式会社の商標登録です。



熊本県 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 鳥飼酒造の米焼酎 <http://torikais.com>

Torikais Shochu

表彰対象者／株式会社鳥飼酒造

20年程前に、球磨川支流であり人吉地方最後の清流と呼ばれた溪流、草津(そうづ)川流域の産業廃棄物処理場の開発計画を聞いた私達は先に150haの山林を取得し、環境の保全を行うことを決めた。放置され、幾度かの災害で荒れた地となっていたが、蒸溜所を移転し、酒造りと自然の修復と保全を共にする活動を続けて今日に至っている。

溪流を傍らに森林に囲まれた蒸溜所では「吟香 鳥飼」が作られる。地下水と古来からの伝統である黄麹による吟醸麹と酵母により産まれる華やかな吟醸香を特徴としている。



東京都 アウトバウンドカテゴリー

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



👑 ハサミポーセリン <http://hasami-porcelain.com>

HASAMI PORCELAIN

表彰対象者／東京西海株式会社

約400年の歴史ある窯業地、長崎県波佐見町の伝統技術に、新しい意匠と技術を取り入れた陶磁器です。
熊本県天草諸島でとれる天然の磁器原料。

「天草陶石」に独自の比率で陶土を混ぜた素地を、素材感を生かす釉薬で仕上げます。それによって陶器よりシャープで、磁器にないザラついた質感が生まれ、手に持つとほっとする触り心地が感じられます。また、オリジナリティあるデザインは、潔く装飾を省くことによって、その佇まいを際立たせています。
マグカップ、ボウル、トレイなどは共通の直径でデザインされているため、自由なスタッピングが可能。それにより収納時の美しさも兼ね備えています。
このアイデアは、日本の伝統的な器「重箱」から着想を得たものです。



鹿児島県

National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



仙巖園と薩摩切子

Sengan-en & Satsuma Kiriko

表彰対象者／株式会社 島津興業

<https://www.shimadzu-ltd.jp>

仙巖園は、万治元年(1658)、島津家19代光久によって築かれた島津家の別邸。28代斉彬がこよなく愛し、篤姫など多くの人を魅了した美しい大名庭園で、錦江湾と桜島の雄大な景色が楽しめる。約1万5千坪の園内には、四季折々の花が咲き誇り、武家の伝統を今に伝える催しが行われている。園一帯は、「明治日本の産業革命遺産」として2015年に世界文化遺産に登録された。

鹿児島の伝統工芸品 薩摩切子は、色のグラデーションと繊細なカットが特徴で、斉彬が生みの親とされる。斉彬の死後、製造が途絶えていたが、昭和60年(1985)に復元に成功。仙巖園に隣接する薩摩切子工場では、生地製造・カット・磨きの見学が可能で、職人の技を体感できる。



北海道

National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



屈斜路湖湖畔温泉とキャンプ場

Hot spring and camps by Kussharo-Lake

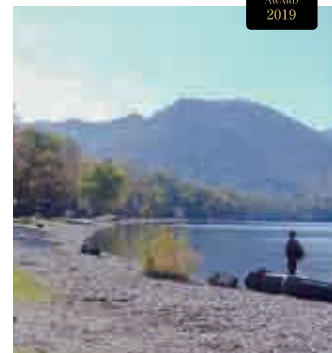
表彰対象者／弟子屈町／阿寒摩周国立公園

<http://www.town.teshikaga.hokkaido.jp>

屈斜路湖が日本一のカルデラ湖であることを実感させるように、周辺にはいくつもの温泉が湧き出しています。同じ湖のほとりのすぐ近くにあっても効能も泉質も違います。まさに温泉めぐりを楽しむことに最適な場所です。

また、湖畔には3か所のキャンプ場「和琴野営場」「和琴湖畔」「砂湯」があります。和琴湖畔、砂湯では広々とした湖を望みながら、波打ち際のすぐ近くにテントを張ることができ、夏には、キャンプをしながらカヌーや魚釣りなどを楽しむことができます。

和琴野営場には「和琴フィールドハウス」があり、周辺の自然や動植物についてわかりやすく展示しています。ここで情報を収集してから散策に出かけるのもオススメです。



北海道

National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



美瑛川の河口からの支笏湖湖畔の絶景

Wonder View from Kappa Bridge in Kamikochi

表彰対象者／千歳市／支笏洞爺国立公園

<https://www.city.chitose.lg.jp>

支笏湖は、約4万年前に支笏火山の噴火でできた陥没地に水が溜まって形成されたカルデラ湖です。名前の由来はアイヌ語で「大きな窪地」を意味する「シ・コッ」が語源と言われ、古くから千歳の貴重な水源とされてきました。周囲は約40km、最大深度約360m、平均水深約265mと国内2番目の深度を誇り、日本最北の不凍湖です。透明度は非常に高く、水質は11年連続日本一に評価されています。この透明度と水質を誇る支笏湖の澄んだ水は光に照らされることで「支笏湖ブルー」と言われる青色の輝きを放ちます。また新緑、紅葉、雪景色など四季折々に表情を変え、訪れた人を癒やし楽しませてくれます。



秋田県

National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



八幡平ドラゴンアイ

Hachimantai Dragon Eye

表彰対象者／仙北市・八幡平市観光協会／十和田八幡平国立公園

<https://www.city.semboku.akita.jp>

秋田県仙北市の田沢湖～八幡平を結ぶ国道341号線とアスピーテラインは、龍ゆかりのたつこ姫のいる田沢湖、龍のように体をくねらせながら蛇行する玉川、その最上流部に位置する八幡平の頂上付近に5月下旬から6月上旬頃のみ姿を表す鏡沼(八幡平ドラゴンアイ)やメガネ沼を巡る山岳道路。

ドラゴンアイが開眼する5月下旬から6月中旬頃、沿道の宝仙湖や秋扇湖には、芽吹き始めた新緑が水につかる水没林が各所に見られ、残雪のブナ林とともに、映えスポットを巡れます。

また八幡平市へと抜けるアスピーテラインは、秋田県側、岩手県側ともに、4月下旬から高い雪壁に囲まれた雪の回廊として人気があり、県境を越えた絶景巡りが楽しめます。



栃木県 National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



英国大使館別荘記念公園

<https://www.nikko-nsm.co.jp/british.html>

British embassy villa memorial park

表彰対象者／栃木県／日光国立公園

1896年に、当時の英国外交官アーネスト・サトウが建て、その後、駐日英国大使館の別荘として2008年まで使われた建物を復元・整備し、公開した資料館です。館内では、サトウの生涯や、国際避暑地として栄えた奥日光に関する展示が行われています。

建物は、湖面から約10mの高さに建てられ、湖側が大きく開いたベランダ・コロニアル構造になっており、サトウが「絵に描いたような湖」と表した、奥日光の山々と湖が織りなす絶景を眺めることができます。

2階には、現在の駐日英国大使館シェフレシビのスコーンや紅茶が楽しめる「TeaRoom南四番Classic」があり、中禅寺湖の美しい風景を眺めながら、ゆったりしたティータイムが楽しめます。



長野県 National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



上高地・河童橋からの絶景

<http://www.city.matsumoto.nagano.jp>

Wander View from Kaba Bridge in Kamikochi

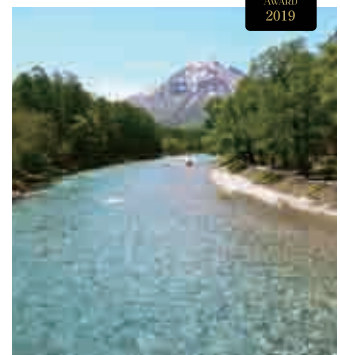
表彰対象者／松本市／中部山岳国立公園

中部山岳国立公園に属する上高地は、長野県松本市の西部に位置し、その山岳景観の美しさから、地域一帯が国の特別名勝と特別天然記念物に指定されています。

河童橋は、梓川に架けられた吊り橋で、上高地のシンボルでもあります。

その橋から望む、梓川の透き通った水の色と、その先にそびえたつ北アルプス穂高連峰や焼岳などの標高3,000m級の山々が織りなす風景は、一枚の絵画のようです。

そのたぐいまれな風景は、季節ごとに少しずつ表情を変えながら、シーズンを通して上高地を訪れる登山者たちを魅了しています。



群馬県 National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



尾瀬ヶ原

<https://www.oze-fnd.or.jp>

Ozegahara

表彰対象者／公益財団法人尾瀬保護財団／尾瀬国立公園

「尾瀬ヶ原」は、群馬県・福島県・新潟県の3県にまたがる本州最大の湿原で、国の特別天然記念物にも指定されている自然の宝庫です。尾瀬国立公園内に位置し、至仏山や燧ヶ岳などからなる2,000m級の山々が織りなす美しい風景を特徴としています。その中でも、ミズバショウが咲き誇る風景は尾瀬ヶ原の代名詞となっています。

尾瀬国立公園は、「尾瀬ヶ原」をはじめ只見川の源流にあたる尾瀬沼や至仏山、燧ヶ岳、会津駒ヶ岳などの名峰、三条ノ滝などの名瀑を擁し、四季折々数多くの登山者に愛されている国立公園です。

朝もや、白い虹、夕焼け、星空など、宿泊しなければ出会えない幻想的な風景も大きな魅力で、お越しの際は山小屋への宿泊がオススメです。



三重県 National Park部門

COOL JAPAN AWARD 2019 受賞作品



海女小屋体験施設さとうみ庵

<https://www.city.shima.mie.jp>

Ama Hut Satoumian

表彰対象者／志摩市・一般社団法人志摩市観光協会／伊勢志摩国立公園

海女小屋体験施設さとうみ庵では海女さんが漁で疲れた体を休める小屋「海女小屋」を模した建物で現役や元海女さんが新鮮な海産物を目の前で焼いておもてなしいたします。目の前に広がる海を見ながらお食事ができ、食材にはこだわって志摩市で獲れた魚介類を扱っています。炭火で焼かれる食材は小屋の雰囲気と相まって一層おいしく感じられます。

昼・掘りごたつ・テーブルの3タイプの小屋があり昼食・夕食でご利用可能です。最近では海女文化に興味をもつ海外からのお客様も多くご利用頂いております。実体験に基づいた海女さんの話は当施設でしか聞くことが出来ません。海女さんの貴重な話を聞きながら新鮮な海の幸をご堪能ください。





👑 摩耶山の夜景

Night view from Maya mountain

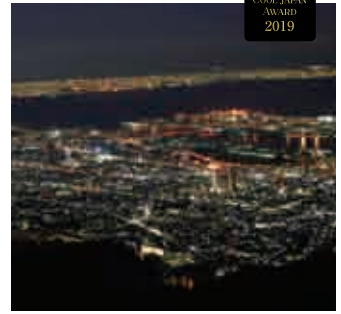
表彰対象者／神戸市／瀬戸内海国立公園

日本三大夜景として知られている摩耶山上にある掬星台(きくせいだい)は、標高約700mにあり、手をのばせば星が掬え(すくえ)そうなくらい空が近いことから名づけられました。

掬星台からは神戸の市街地や港はもちろん大阪や淡路島まで見渡すことができ、息をのむようなダイナミックな夜景に出会えます。2016年には眺望とその自然の素晴らしさが認められミシュラン・グリーンガイド2つ星を獲得。カフェでは夜景を見ながらくつろぐこともでき、テラスではバーベキューも楽しめます。

また、摩耶山という名称は、摩耶山天上寺に釈迦の生母「摩耶夫人(まやぶにん)」が祀られていることに由来しており、信仰を集める神秘的な魅力も兼ね備えています。

📄 <http://www.city.kobe.lg.jp>



👑 摩天崖とローソク島

Matengai cliff and Rosoku-jima(Candle island)

表彰対象者／西ノ島町・隠岐の島町／大山隠岐国立公園

摩天崖は巨大なナイフで垂直に切り取ったような海拔257mの大絶壁です。海蝕作用によって出来た崖では日本有数の高さを誇ります。周辺一帯の放牧地では、牛馬がのんびり草を食む姿が見られます。約7kmにわたって粗面玄武岩の海蝕崖や海蝕洞が続き、大山隠岐国立公園に指定されている隠岐最大の景勝地、国賀海岸にある代表的な断崖絶壁です。

島後の北西の沖合いに海から約20メートルの高さでそびえ立つ奇岩ローソク島。島の先端に夕日が重なるその瞬間、まるで一本の巨大ローソクに火を灯したように輝く。船上からしか観ることの出来ないロマンチックで感動の一瞬。間近で観ると熱ささえ感じる。その姿は、季節とともに色を変え波音とともに観る人の心に溶け込んでいく。

📄 <http://www.town.nishinoshima.shimane.jp>



👑 白谷雲水峡とヤクスギランド

Shiratani Unsuikyo Ravine and Yakusugi Land

表彰対象者／屋久島町／屋久島国立公園

白谷雲水峡とヤクスギランドは、樹齢数千年のヤクスギを含む原生林を鑑賞できる地域として昭和46年に開設、同49年に屋久島自然休養林に指定されました。

白谷雲水峡には、ヤクスギと照葉樹が混生した林相で、珍しい地床植物(シダ、コケ類)が緑に覆う森が広がり、アニメ映画『もののけ姫』のイメージ地とされたことでも有名です。樹齢3千年の弥生杉や九州最高峰・宮之浦岳を臨めるコースなど計3コースを設けています。

ヤクスギランドは、その名の通りヤクスギを鑑賞できる島内随一の森で、仏陀杉・母子杉などの巨木や双子杉・ひげ長老などの個性的な名のヤクスギがあります。林内には4コースを設定し、興味や体力に合わせてお好みのコースをお楽しみいただけます。

📄 <https://www.realwave-corp.com/06walk/02/index.htm>



👑 アマミノクロウサギ観察小屋

Kurousagi house

表彰対象者／天城町／奄美群島国立公園

世界中で徳之島と奄美大島のみに生息する国の特別天然記念物アマミノクロウサギの様子を映像で観察できる施設。徳之島でも有数の生息地である天城町当部(とうべ)地区に位置し、出没スポットに設置されたカメラにて撮影・録画されたアマミノクロウサギの様子を大型モニターで鑑賞できる。小屋の中にはアマミノクロウサギの剥製や関連書籍を備えているほか、アマミノクロウサギの餌となる植物の植栽園地などがあり、アマミノクロウサギの生態を総合的に学ぶことができます。見学には前日までに予約および利用手続きが必要。(施設利用料1回500円 見学予約・問合せ先:天城町役場企画課 TEL 0997-85-5178)

📄 <https://www.town.amagi.lg.jp>



👑 渡嘉敷島の阿波連ビーチ

Aharen beach of Tokashiki Island

表彰対象者／渡嘉敷村／慶良間諸島国立公園

渡嘉敷島の南西側にある阿波連ビーチは、豊かな珊瑚礁に囲まれた弓状の真っ白い砂浜が約800メートル続く、慶良間諸島で最大のビーチです。その魅力は、サンゴのかけらでできた白い砂浜と、どこまでも透明な海、豊かな緑におおわれた山々の織り成すグラデーションです。

📄 <http://www.vill.tokashiki.okinawa.jp>





一般社団法人クールジャパン協議会は、日本の良いものを、「COOL JAPAN」として認定することで国内の文化・産業の発展につなげるとともに、積極的な海外発信を行うことでインバウンド・海外展開等による外需拡大に貢献することを目的に、「COOL JAPAN AWARD」の開催及び「クールジャパン認定マーク」の付与等の活動を行なっております。なお、当法人は現在、公益法人認定に向け申請手続中です。

一般社団法人 クールジャパン協議会概要

名称：一般社団法人クールジャパン協議会
設立：平成 23 年 6 月 16 日
住所：〒602-8061
京都市上京区油小路通中立売下ル甲斐守町97西陣産業創造會館8号室
URL：www.cooljapan.info
MAIL：kyoto@cooljapan.info(京都事務局) tokyo@cooljapan.info(東京事務局)

代表理事	山内 絢人	(グローバル・イノベーター／株式会社Glocal Innovation Holdings 代表取締役)
理事長	Julien Giry	(フランス在住：写真家／Nippon100 主宰)
副理事長	Christopher Pokarier	(早稲田大学 商学部 教授)
理事	Julia Maeda	(Tokyo Personalised ファウンダー)
理事	Lauren Scharf	(インバウンド事業コンサルタント)
理事	Aur�lie Roperch	(フランス在住：写真家／Nippon100 主宰)
理事	佐賀関 等	(NY 在住：『COOL JAPAN NY Brooklyn K's Gallery』 代表)
理事	磯久 五郎	(一級建築士／56設計舎 代表取締役)
常務理事	田中 慎一	(西陣織工業組合 総代)
会長・理事・ファウンダー	太田 雅人	(GETTI グループ 代表 兼 株式会社GETTI 代表取締役)
特別顧問	Alex Arthur Kerr	(東洋文化研究者)
特別顧問	Mike Harris	(株式会社キャニオンズ 代表取締役)
顧問	高 秀蘭	(映画プロデューサー)
顧問	Ashley Harvey	(AVIAREPS Japan 副支社長)
顧問	郁 志明	(弁護士)
顧問	QUYEN TO PHAM	(ベトナム在住：ジャーナリスト)
顧問	山田 長満	(税理士／川崎商工会議所 会頭)
顧問	藤原 洋	(株式会社ブロードバンドタワー 代表取締役会長兼社長 CEO／一般社団法人インターネット協会 理事長)
顧問	田路 至弘	(弁護士／岩田合同法律事務所 執行パートナー)
顧問	木谷 哲夫	(京都大学 産官学連携本部 IMS 寄附研究部門 教授)
顧問	渋谷 健	(コモンズ投信株式会社 会長)
顧問	大和田 廣樹	(映画プロデューサー)
顧問	前田 尚武	(一級建築士／学芸員／The Japan Project株式会社 取締役)
顧問	遠藤 洋路	(熊本市教育委員会 教育長)
顧問	古屋 星斗	(一般社団法人スクールトゥワーク 代表理事)
顧問	Cameron Stadin	(株式会社ザ・ジャパンプロジェクト 代表取締役社長)

〈事業内容〉

- ◆ 「クールジャパン(COOL JAPAN、以下CJ)」の協議及び認定
- ◆ CJを発掘、認定する「COOL JAPAN AWARD(以下CJA)」の開催
- ◆ CJ商標及び「認定マーク」の管理
- ◆ CJに関する国内及び外国の研究者・企業家、自治体、研究組織・企業団体が参画する国内外での見本市(CJ SHOWCASE)、イベント企画、交流会、ツアー等の開催 等
- ◆ CJA審査結果を通じての外国人が感じるCJのデータ分析、コンサルティング、インバウンド・アウトバウンドのサポート 等
- ◆ CJ認定物の冊子、WEBサイト、映像等による国内外への配信

■ 理事の紹介（順不同）



代表理事
山内 紬人
グローバル・イノベーター、
株式会社Glocal Innovation
Holdings 代表取締役

1988年長野県飯田市生まれ。東京大学法学部卒。ロンドンビジネススクール・ファイナンス修士号、ケンブリッジ大学・企業法修士取得。2011年財務省入省後、国際局（G7/G20/IMF関連政策を担当）、主計局（財政関連法規を担当）を経て、「事業家として、自らリスクを取りやり抜くことでこそ社会を良くできる」との思いから退職。地元飯田市をはじめ、日本の地方にこそ今後の日本の可能性があるとの思いから、全国各地で地方創生関連事業を行っている。一般社団法人ナショナルパークツーリズムスミューズ代表理事。



理事長
Julien Giry
フランス在住：写真家
Nippon100主宰
[欧州担当]

2015年にはじめて日本を訪れ、6ヶ月間、大分、沖縄、静岡、和歌山の各県の有機農場でボランティアで働いて過ごす。その際、日本にはさらに永く滞在する価値がある固有の文化があると感じ、現在は、東京を本拠地に、旅に関するフランス人フリーランス・ライター兼写真家としての仕事をこなし、日本の47都道府県すべての探索を続け、食と伝統についての知識を吸収しつつ、海外にそれらを紹介している。2017年にAurélie Roperchと共に、平成百景を探索することを決意し、旅ブログNippon100でその模様を発信。2018年秋にはフランスで本が出版される予定。



副理事長
Christopher Pokarier
早稲田大学 商学部 教授
[豪州担当]

オーストラリア育ち。写真家として働きながら、クイーンズランド大学でジャーナリズムの学士号と修士号を取得。その後名古屋で働き、日本の歴史、工芸品、文化への興味から、週末には近郊へ旅行をしていた。オーストラリア国立大学で経済博士号を取得し、クイーンズランド工科大学で、マーケティングと国際ビジネスの講師（後に上級講師）として勤務。講義及び研究は、国際化と市場参入戦略、海外投資家に対するディステイネーション・マーケティングを中心としている。2004年、早稲田大学にて、商学部教授に就任。コーポレート・コミュニケーション・デザイン、交渉、創造文化産業を担当。また、慶應義塾大学で非常勤講師を兼任している。



理事
Julia Maeda
Tokyo Personalised
ファウンダー
[欧州担当]

日本国内で10年以上マーケティングや広報分野のコンサルタントとして活躍した後、自身のコンサルティング会社「Tokyo Personalised」を設立。仙台市での居住経験があり、配偶者が青森の小さな町の出身であったことから、ゴールデンルート以外のエリアに外国人旅行者を誘客することに興味を持つ。日本のインバウンドウォーキングツアーのパイオニアであるWalk Japanのマーケティングディレクターを務めた経験を活かし、欧米豪の富裕層を対象に、海外PR会社との連携や、旅行業界およびメディア業界への幅広いネットワークの活用を通して、山形出羽三山の山伏、庄内、瀬戸内の観光マーケティング戦略の立案支援等、様々なプロジェクトに従事している。



理事
Lauren Scharf
インバウンド事業
コンサルタント
[北米担当]

1993年から日本とアメリカを行き来するようになる。2011年後半に日米DMC（ディステイネーション・マネジメント・カンパニー）を共同設立し、本物の日本芸術・文化を海外の旅行者に紹介してきた。2016年前半に同社を退職しコンサルタントとして独立。日本にあるディステイネーションや体験アクティビティの開発、メディアや海外旅行者や旅行代理店へのPRを行ってきた。もっと多くの「富裕層」のインバウンド観光客に、ゴールデンルートの先にある地方へと足を運んでもらい、地方での観光を満喫してもらうことを目標と



理事
Aurélie Roperch
フランス在住：写真家
Nippon100主宰
[欧州担当]

フランスの地方新聞のジャーナリストとして数年勤務したのち、2015年夏に初めて日本を訪れ、自然の美しさに強い感動を覚えた。日本を訪れる多くの外国人が知らない、日本の魅力的な場所を紹介したいと考え、2017年に東京に移り住み、Julien GIRYと共に、平成百景を探索することを決意し、旅ブログNippon100でその模様を発信。2018年秋にはフランスで本が出版される予定。



理事
佐賀関 等
NY在住：『COOL JAPAN NY
Brooklyn K's Gallery』代表
[北米担当]

大分県別府市生まれ。職業能力開発大学校 造形工学科卒業。
(株)資生堂宣伝部に入社し、パリ、ミラノ、NY駐在経験後に独立。
その後、アート&デザインエージェンシー(株)SAGA CREATIVEをアメリカで設立。
Jコロボ：「海外から見る日本文化の再考」をテーマにしたNY州認可の非営利団体を運営。Webを中心に日本文化を様々な発信。国連や多くの企業ともコラボで日本文化を発信するイベントなどを行ったり、様々な教育プログラムを開発している。



理事
磯久 五郎
一級建築士
56設計舎 代表取締役

1983年京都に生まれ育つ。2009年京都大学工学部建築学科卒業。
同年にAtelier Juse、2014年設計事務所イズエに入所。
2015年に株式会社56設計舎を設立、現在に至る。
スペースデザインクリエイティブ非常勤講師。



常務理事
田中 慎一
西陣織工業組合 総代

1956年 京都西陣で生誕。
1974年 京都市立洛陽工業高校紡織科卒業。
1980年 立命館大学経済学部卒業。卒業後、家業の帯地製造業に従事。
1989年 三代目田中伝機業店、店主を継承。
2003年 西陣織工業組合総代就任。
2008年 西陣織工業組合理事就任。現在に至る。



会長・理事・ファウンダー
太田 雅人

GETTIグループ代表 兼
株式会社GETTI代表取締役

1965年8月4日大阪生まれ。
1984年大阪府立大手前高等学校卒、1989年関西学院大学経済学部卒、1991年 NEC 退職後、1992年 GETTI グループを法人化。1986年の学生時代、ラグビー同好会に所属しながら“JCF 日本サークル連盟”を設立し、企業側からの学生活動への協賛・支援の窓口を担うヤングマーケット向けの広告・プロモーション事業を創業。
現在は、1 業種 1 社の企業と、学校法人・地方自治体をクライアントに、プティック型で展開する Branding&Consulting 事業を行うかたわら、<Borderless Communication>をグループポリシーとし、海外3法人を含む 17 法人でグループを構成し<世代間>、<地域間>、<国家間>の障壁を超えるコミュニケーションネットワークの構築を目指している。

■ 顧問の紹介（敬称略、順不同）



特別顧問
Alex Arthur Kerr

東洋文化研究者

東洋文化研究者、特定非営利活動法人庵庵トラスト理事。1952年米国生まれ。
1964年に初来日。イェール大学にて日文学専攻。オックスフォード大学で中国学の修士号を取得。1977年より京都府亀岡市に在住し、日本と東アジア文化に関する執筆、講演等に携わる。2004年から2010年京都で町家を修復し宿泊事業を営む。その後活動を地方へと広げ、伝統家屋の修築保存活動、景観コンサルタントを各地で展開、滞在型観光の促進に寄与。これまでに数十軒の古民家を改修。著書：『美しき日本の残像』（1993年新潮社、新潮学芸賞受賞）、『犬と鬼』（2002年講談社）、『世流に逆らう』（2012年北星社）、『ニッポン景観論』（2014年集英社新書）



特別顧問
Mike Harris

株式会社キャニオンズ
代表取締役

1973年、ニュージーランド生まれ。大学にて日本語と会計学を学ぶ。
大学在学中に初めて来日し、卒業後、群馬県みなかみ町のアウトドア会社に就職。勤務先会社内にキャニオニング部門を設立し、全国に先駆けて本格的なキャニオニングツアーを開始。2004年に独立し、株式会社キャニオンズを設立した。仕事以外でも、まだ誰も下ったことのない渓谷を探してはキャニオニングアドベンチャーをしている。



顧問
高 秀蘭

映画プロデューサー

台湾テレビのプロデューサーとしてキャリアを積み、1986年ニューウェイブを設立。以降、中国語圏の優れた監督の製作・配給に関わってきた。
カンヌ映画祭グランプリを受賞した台湾の侯孝賢（ホウ・シャオ・シェン）監督の「悲情城市」（1988年）、「戲夢人生」（1991年）のプロデュースを始め、中国の張芸謀（チャン・イーモウ）監督の「紅夢」（1991年）、「活着」（1995年）、「何平」（ハー・ピン）監督の「哀愁花火」のポストプロダクションを努めた。陣凱歌（チェン・カイコー）監督とは「さらば、わが愛／霸王別姫」（1993年／カンヌ映画祭パルムドール受賞）、「花の影」（1996年）



顧問
Ashley Harvey

AVIAREPS Japan
副支店長

観光業界に特化した世界最大規模のマーケティング・広報・総販売代理店企業である AVIAREPS Japan 副支社長。日本だけでなく、香港、シンガポールそしてヨーロッパなど世界各国と取引を行う。旅行取引をはじめとしてメディアやデジタル分野に精通し、国内・地域レベルでインバウンド・アウトバウンド事業に貢献している。



顧問
郁 志明

弁護士

岩田合同法律事務所 弁護士。
1959年8月、中華人民共和国上海生まれ。
1986年10月、中華人民共和国第一期全国司法試験合格。
1988年から日本留学。1996年から2002年、上海市金茂律師事務所勤務後、2002年7月、外国法事務弁護士の資格を取得し、第一東京弁護士会に登録。



顧問
QUYEN TO PHAM

ベトナム在住：ジャーナリスト

A.S.E.A.N. 担当（ベトナム国籍・ベトナムハノイ在住：ジャーナリスト・29歳）
大学でジャーナリズムとコミュニケーションを学び現在に至る。
2012年にベトナムアカデミーで政治学の修士号と文学士号を取得。ベトナムテレビ、ベトナム国立TV、防衛テレビのテレビの司会及びリポーター、編集者として国営放送に関わるとともに記者とニュース編集者として活躍。



顧問
Cameron Stadin

離島アクティビティーツーリズム株式会社
代表取締役社長

アメリカシアトル出身。2008年、大学進学のため来日。日本での生活の中で日本の伝統文化や近代文化への興味と国中にあふれる大自然と共存する日本人への尊敬の念が増す。その想いを世界中に発信するため、大学卒業後は観光業に従事する。
関東で生活しながらも地方の魅力と発展の大きな可能性を感じ、2014年鹿児島へ移住。来鹿後4年間、グローバルセールス担当として旅行会社に勤務。インバウンド・アウトバウンドセールスと並行に、国内外で多数のツアーを実施。キャリアアップや自身の成長のため、持続可能な鹿児島の発展を目指し、2018年からフリーランスで活動中。



顧問
山田 長満

税理士
川崎商工会議所 会頭

川崎商工会議所 会頭昭和22年10月1日 鹿児島県生まれ。慶應義塾大学大学院商学研究科修士課程修了。
平成19年10月 株式会社経理バンクホールディングス代表取締役社長に就任。昭和61年10月 一般財
団法人日本起業家協会理事長に就任。
平成16年11月、川崎商工会議所副会頭を経て、平成22年11月、川崎商工会議所会頭に就任。



顧問
藤原 洋

株式会社ブロードバンドタワー代表取締役
会長 兼社長CEO
一般財団法人インターネット協会 理事長

1954 年、福岡県生まれ。
1977 年に京都大学理学部を卒業。1996 年、東京大学工学博士号（電子情報工学）を取得する。
1977 年に日本アイ・ビー・エム株式会社に入社。その後、日立エンジニアリング株式会
社（現・株式会社日立産業制御ソリューションズ）、株式会社アスキーを経て、動画像符号化方
式の研究・標準化活動を行いMPEG（エムベグ）の創設に参画。1996 年に株式会社インターネッ
ト総合研究所（IRI）を設立し、代表取締役所長に就任する。2012 年から現職。2015 年、一般
財団法人インターネット協会理事長に就任。代表著書に『ネットワークの覇者』（日刊工業新聞社）、
『科学技術と企業家の精神』（岩波書店）、『第4の産業革命』（朝日新聞出版）など多数。



顧問
田路 至弘

弁護士
岩田合同法律事務所
執行パートナー

1982 年、東京大学法学部卒業。
1982-1987 年、株式会社神戸製鋼所勤務。
1991 年、司法研修所修了（43 期）。



顧問
木谷 哲夫

京都大学 産官学連携本部
IMS寄附研究部門教授

東京大学法学部卒、シカゴ大学政治学博士前期課程修了（M A）、ペンシルバニア大学 MBA
マッキンゼー・アンド・カンパニーにて、アソシエートプリンシパルを務め、自動車・機械・ハイテク・
通信業界における戦略立案、オペレーション改善プロジェクト、金融機関の新規事業戦略プロジェ
クトなどを手がける。



顧問
渋澤 健

コモンズ投信株式会社 会長

1983 年テキサス大学 BSChemical Engineering 卒業。1984 年（財）日本国際交流センター入社。
1987 年UCLA 大学 MBA 経営大学院卒業。1987 年ファースト・ボストン証券会社（NY）入社、外国債券
を担当。1988年JPモルガン銀行（東京）を経て、1992年JPモルガン証券会社（東京）入社、国債を担当。
1994年ゴールドマン・サックス証券会社（東京）入社、国内株式・デリバティブを担当。1996年ムーア・キャ
ピタル・マネジメント（NY）入社、アジア時間常トレーディングを担当、1997 年東京駐在員事務所設立。
2001 年シブサワ・アンド・カンパニー株式会社を創業し、2007 年コモンズ株式会社を設立（2008 年コ
モンズ投信へ改名し、会長に就任）。2012 年公益法人日本国際交流センター理事長に就任。



顧問
大和田 廣樹

映画プロデューサー

大学卒業後、メディア関連のコンサルタント業務を経て、96 年に株式会社インターネット総合研
究所（IRI）の設立に参画。
同社は、99 年に東京証券取引所マザーズ市場の第1号として上場する。



顧問
前田 尚武

一級建築士／学芸員
／京都市美術館リニューアル準備室
企画推進ディレクター
／The Japan Project株式会社 取締役

1970 年、東京生まれ。早稲田大学建築学科卒業後、1994年、同大学院修士課程修了。1998年、
より森ビル株式会社にて「六本木ヒルズ」の設計に従事。2003 年、森美術館開館より同美術館
にて展示デザイン、建築展企画、国内外の美術館・博物館計画、パブリックアート計画などに携
わる。2019 年、京都市京セラ美術館に移籍し、京都と東京を拠点に美術館・博物館の企画やデ
ザインを中心に活動。2018年、日経アーキテクチュア「10 大建築人 2019」第7位に選定。「メ
タボリズムの未来都市展」（2011 年）、「建築の日本展」（2018 年）など一連の企画で 2019 年
度日本建築学会文化賞受賞。法政大学兼任講師、愛知県立芸術大学非常勤講師、環境芸術学会理
事他、文化行政関連の地方自治体専門委員なども務める。



顧問
遠藤 洋路

熊本市教育委員会教育長

1974 年、高知県生まれ。東京大学法学部卒業、ハーバード大行政大学院修士（公共政策学）。
1997 年、旧文部省に入省し、生涯学習、初等中等教育、知的財産、スポーツ、国際交流などの
分野を担当。在職中に、霞が関の改革を目指す NPO 法人「新しい霞ヶ関を創る若手の会（プロジェ
クトK）」理事を務める。



顧問
古屋 星斗

リクルートワークス研究所研究員
一般社団法人スクールトゥワーク代表理事

大学院（教育社会学）修了後、経済産業省入省。
産業人材政策、クリエイティブビジネス振興、福島復興に携わり、アニメの制作現場から、
東北の仮設住宅まで駆け回る。2017 年、同省退職。現在はライフテーマである、次世代の若者
のキャリアづくりについて、研究者として活動。対話型キャリア教育を実践する、一般社団法人
スクール・トゥ・ワークを創設。



・受賞対象数:97

COOL JAPAN AWARD

2015年 受賞アイテム

- ① 曲げわっぱ
- ② 箱根山テラス
- ③ さいたま市 大宮盆栽美術館
- ④ 東京スカイツリー®のライティングデザイン
- ⑤ スーパープラネタリアム「MEGASTAR」
- ⑥ デザイン浴槽 ERN Series

- ⑦ MIRAI
- ⑧ キャラクター弁当
- ⑨ 鯖江のめがね
- ⑩ RED&WHITE
- ⑪ 15.0% アイスクリームスプーン
- ⑫ 日本酒で乾杯条例

- ⑬ ハードロックナット
- ⑭ 堺刃物
- ⑮ 豊後高田 昭和の町
- ⑯ 黒川温泉の意匠
- ⑰ ランドセル
- ⑱ ティッシュ配り

2017年 受賞アイテム

- ① バックカントリーツアー
- ② 幌加内そばとそば祭
- ③ 民間ロケット事業
- ④ 大谷資料館
- ⑤ 富嶽三六〇
- ⑥ 世界キャラクターさみっとin羽生
- ⑦ 西川材とひとつば茶室
- ⑧ 大里地区の玉石垣と中の郷の玉石垣の
古民家喫茶中之郷
- ⑨ 大凸部(おとおんぶ)展望台

- ⑩ 建築の日本展:その遺伝子のもたらすもの
- ⑪ フィギュアみやげ
- ⑫ LIMEX 石から紙やプラスチックに代わる新素材
- ⑬ スノーモンキー
- ⑭ 農家民泊
- ⑮ Tour du Lac Biwa
- ⑯ カーボン(炭)製鋼 アナオリカーボンボット
- ⑰ セキスイ壺「MIGUSA」
- ⑱ ロースタイルマッサージチェア H
- ⑲ コウノトリ育むお米

- ⑳ guntu/ガンツウ
- ㉑ わだつみの精
- ㉒ 藍染杉
- ㉓ 線香花火 筒井時正 花々
- ㉔ 五島列島小値賀島の古民家ステイ
- ㉕ 与路島 珊瑚石壁および
サガリバナ小径とハンミヤ島
- ㉖ 古民家再生

2019年 受賞アイテム

- ① 桜流鎧馬
- ② 弘前さくらまつり
- ③ ショウナイホテルスイデンテラス
- ④ ボタニカルガーデン アートビオトープ「水庭」
- ⑤ 大内宿
- ⑥ 急行飯田線秘境駅号
- ⑦ 草津温泉湯畑
- ⑧ 渋谷スクランブル交差点
- ⑨ 清水溪流広場(濃溝の滝・亀岩の洞窟)
- ⑩ 江之浦測候所
- ⑪ 奥大井湖上駅
- ⑫ 三方五湖レインボーライン山頂公園足湯の展望台
- ⑬ 松阪牛の牛銀本店
- ⑭ 生駒山上遊園地の夜景
- ⑮ 保津川下り
- ⑯ 穴観音と由良川橋梁を走る列車
- ⑰ ヘラブナ釣り紀州ヘラブナの町橋本
- ⑱ 商店街ホテル 講 大津百町

- ⑲ 近江湖西の山城と水城
- ⑳ 神勝寺 禅と庭のミュージアム
- ㉑ セとうち古民家ステイズ
- ㉒ 俵山温泉の街並みと湯治文化
- ㉓ 大島紬の体験 夢おりの郷
- ㉔ 夕張メロン
- ㉕ 組子建具
- ㉖ 水引
- ㉗ 家族型ロボット
- ㉘ ヤマカワラタン
- ㉙ 江戸からかみ
- ㉚ 「はやぶさ」「はやぶさ 2」
- ㉛ KINOE・畳座
- ㉜ 城端しけ絹を使用した襖紙、製品
- ㉝ 唐織(西陣織 能装束)
- ㉞ 漆器照明
- MICHIKAKE・SHIZUKU・KOMOREBI
- ㉟ 琵琶湖の真珠製品

- ㉞ ウッドボードク
- ㉟ ミストミラー 曲げ組子「波」
- ㊱ ウォシュレット® ネオレスト
- ㊲ 鳥飼酒造の米焼酎
- ㊳ ハサミボーセリン
- ㊴ 仙巖園と薩摩切子
- ㊵ 屈斜路湖湖畔温泉とキャンプ場
- ㊶ 美苗川の河口からの支笏湖湖畔の絶景
- ㊷ 八幡平ドラゴンアイ
- ㊸ 英国大使館別荘記念公園
- ㊹ 上高地・河童橋からの絶景
- ㊺ 尾瀬ヶ原
- ㊻ 海女小屋体験施設さとうみ庵
- ㊼ 摩耶山の夜景
- ㊽ 摩天崖とローソク島
- ㊾ 白谷雲水峡とヤクスギランド
- ㊿ アマミクロウサギ観察小屋
- 渡嘉敷島の阿波連ビーチ



① ~ ⑱



① ~ ㉖



① ~ ㉟

